

# 国東市公共施設個別計画



令和 2 年 3 月

## 内容

<b>第1章 計画の概要</b> .....	1
第1節 背景・目的 .....	1
第2節 計画の位置づけ .....	3
第3節 計画期間 .....	4
第4節 対象施設 .....	5
<b>第2章 国東市の公共施設に関わる財政状況</b> .....	6
第1節 歳入の状況 .....	6
第2節 歳出の状況 .....	7
第3節 施設関連経費の状況 .....	8
<b>第3章 優先度の判定</b> .....	9
第1節 優先順位の判定フロー .....	9
第2節 一次評価（施設健全度） .....	10
第3節 二次評価（施設の有効利用度） .....	15
第4節 優先度の判定 .....	17
<b>第4章 施設整備の基本的方針</b> .....	18
第1節 基本的な方針 .....	18
第2節 個別施設の方針案 .....	21
第3節 維持管理の基本方針 .....	22
第4節 対策費用シミュレーションについて .....	25
第5節 耐用年数・建設単価の設定 .....	25
第6節 費用試算及び平準化 .....	27
<b>第5章 長寿命化の実施計画</b> .....	28
第1節 今長寿命化のコストの見直し、長寿命化の効果 .....	28
第2節 長寿命化の実施計画 .....	29
<b>第6章 対策内容と実施計画</b> .....	30
第1節 施設分類別の個別計画 .....	30
(1)市民文化系施設   (2)社会教育系施設   (3)レクリエーション・観光系施設	
(4)産業系施設   (5)学校教育系施設   (6)子育て支援施設   (7)保健・福祉施設	
(8)行政系施設   (9)供給処理施設   (10)医療施設   (11)その他施設	
第2節 計画のフォローアップ .....	84

巻末資料(分類別・改修種類別費用一覧 平準化後)



# 第1章 計画の概要

## 第1節 背景・目的

わが国においては、高度経済成長期に、多くの公共施設の整備が進められてきました。その当時から建築された公共施設の建築年数は、30年以上経過し、その多くが耐用年数を超過した状況となっています。そのため、このような公共施設は、今後、大規模改修や修繕、建替えが必要となっています。

地方公共団体においても、少子・高齢社会の進展、高度情報化時代の到来など、社会経済情勢が急速に変化をしていく中で、高度化・多様化する住民ニーズに対応し、住民の皆様に満足していただける行政サービスを提供していくことが求められており、そのために、財政基盤の充実が喫緊の課題となっています。

公共施設の老朽化は社会的な問題となっており、本市においても平成18(2006)年3月の合併後、用途目的の重複した施設や老朽化が著しい施設を多く抱えています。また、合併算定替による交付税が平成28(2016)年度から段階的に減額される中、従来と同様の維持管理や改修・改築等を行っていくと、厳しい財政状況を逼迫させることになり、他の行政サービスにも影響を及ぼすことが懸念されます。

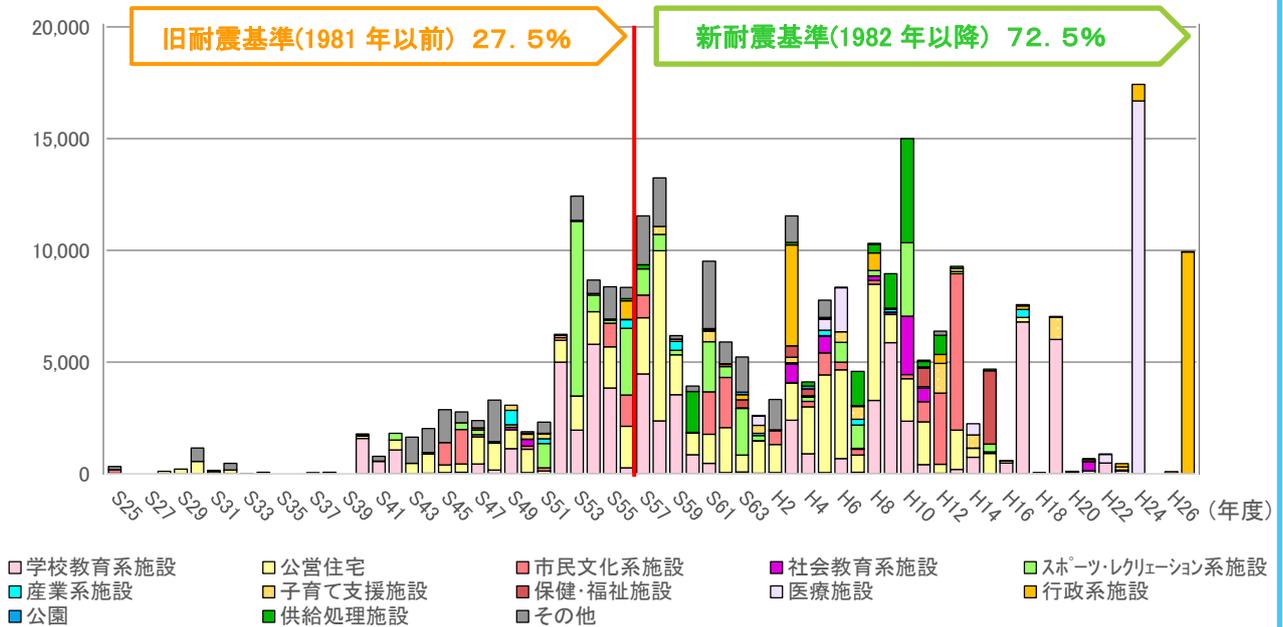
このような状況下で、国からも公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、公共施設等総合管理計画（以下、「総合管理計画」という）の策定を要請されることとなりました。本市においては、平成28(2016)年度に総合管理計画を策定しました。

総合管理計画では、市全体の公共施設の総合的な状況把握、方針の策定を行いましたが、さらに個別の施設毎の実行計画を策定することが求められており、具体的な対策内容や実施時期、対策費用を考える必要があります。このため、本市の関連計画と整合を図りながら、施設の劣化状況を踏まえ、「国東市公共施設個別計画」を策定します。

過去の整備状況及び将来負担の予測

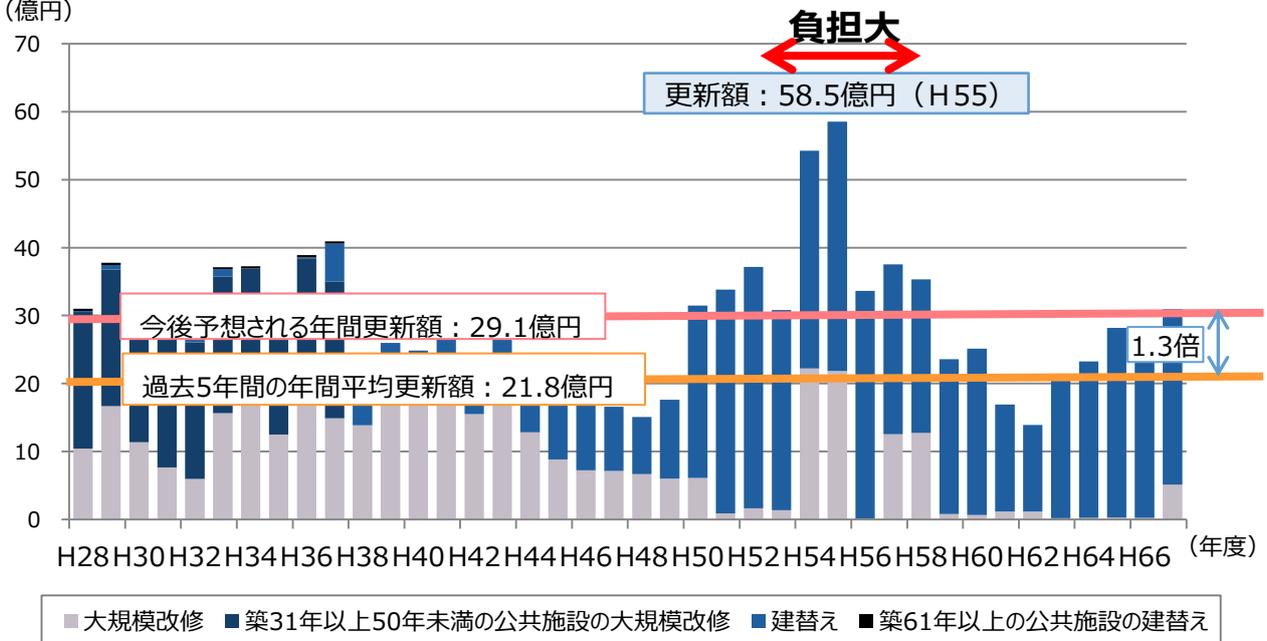
参考：国東市公共施設等総合管理計画（平成 29 年 3 月）

延床面積  
(㎡)



【資料】公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

(億円)

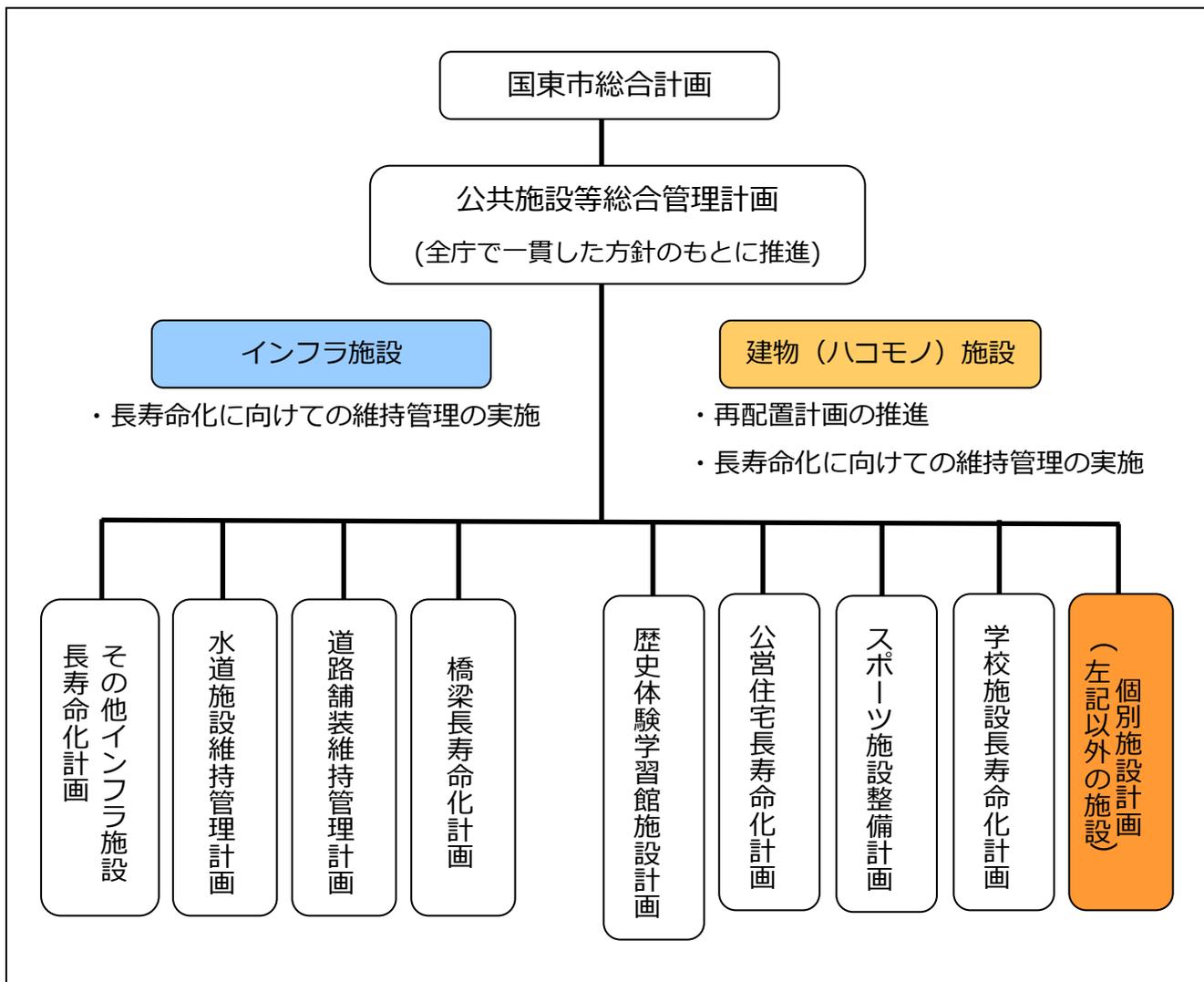


【資料】公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

## 第2節 計画の位置付け

本計画は、総合管理計画の下位計画として、総合管理計画に掲げる建物施設のうち一部を除く施設に対し、維持管理方針を示すとともに、施設ごとの更新・改修等の対策内容や実施時期、対策費用を示します。

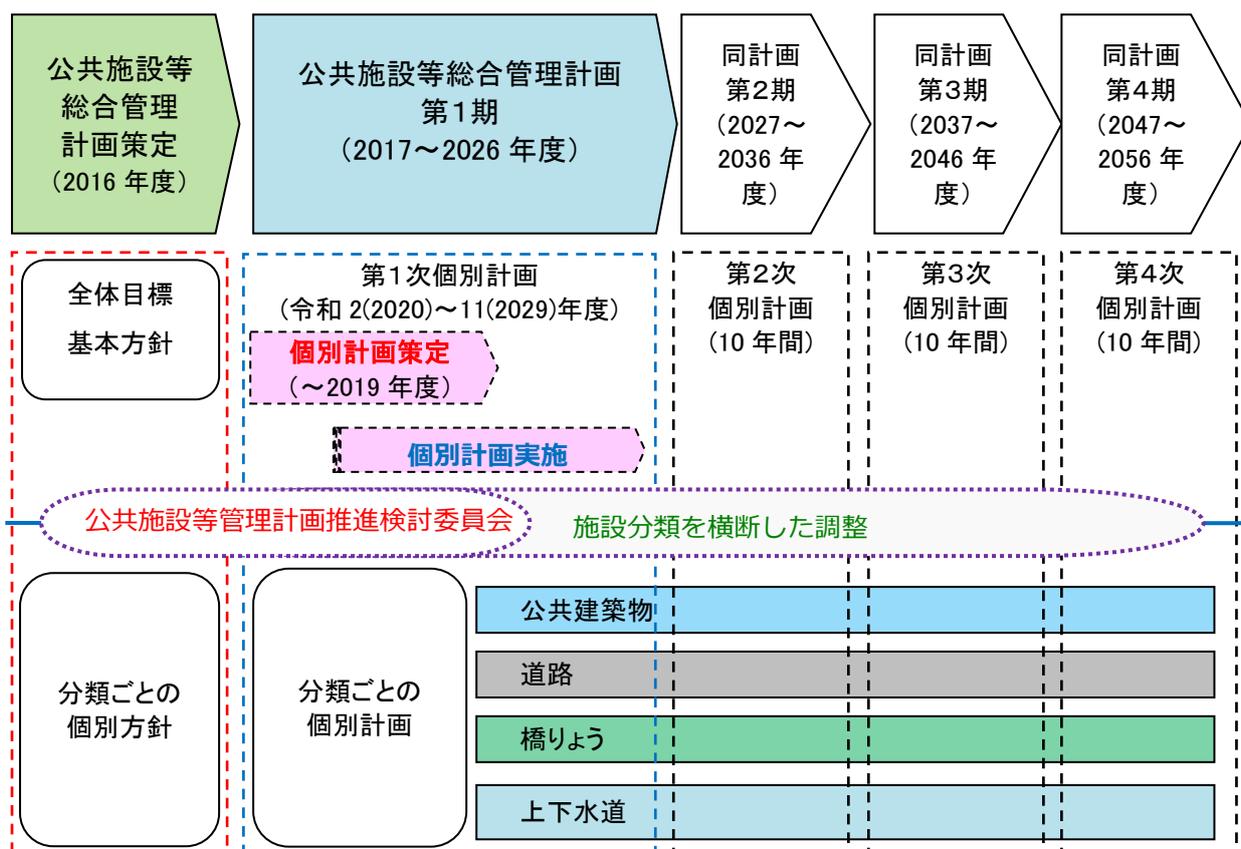
図. 計画の位置付け



### 第3節 計画期間

総合管理計画は、平成 29(2017)年度から令和 8(2026)年度までの 10 年間で第 1 期の計画期間としています。本計画での計画期間は、総合管理計画を踏まえて、令和 2(2020)年度から令和 11(2029)年度までの 10 年間とし、5 年ごとに中間見直しを行うものとしします。

また、社会情勢の変化や事業の進捗状況等に応じて、計画期間中においても見直しを行うものとしします。



## 第4節 対象施設

総合管理計画に掲げる建物施設のうち、公営住宅、社会教育系施設、スポーツ・レクリエーション系施設及び学校教育系施設の一部を除く、200㎡以上の施設を本計画の対象とします。

図表 本計画の対象施設

類型区分	大分類	中分類	総延床面積(㎡)	施設数
建築系 公共施設※	市民文化系施設	集会施設	8,827.30	16
		文化施設	12,107.22	5
	社会教育系施設	図書館	1,161.06	2
		博物館等	1,620.60	3
	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設 ・観光施設	3,582.88	5
		保養施設	12,905.39	4
	産業系施設	産業系施設	3,486.31	8
	学校教育系施設	その他教育施設	411.08	1
	子育て支援施設	保育所	2,665.27	5
		幼児・児童施設	1,176.94	3
	保健・福祉施設	高齢福祉施設	656.30	2
		保健施設	6,867.19	4
	行政系施設	庁舎等	13,702.16	3
		消防施設	2,827.33	4
		その他行政系施設	1,638.55	3
	供給処理施設	供給処理施設	7,210.06	3
	医療施設	医療施設	20,475.68	2
	その他	その他	25,938.68	25
合計			127,260.00	98

※一般財団法人地域総合整備財団の公共施設等更新費用試算ソフトにおける分類を参考とした。

※延床面積、施設数は、平成30(2018)年度末現在の総量。

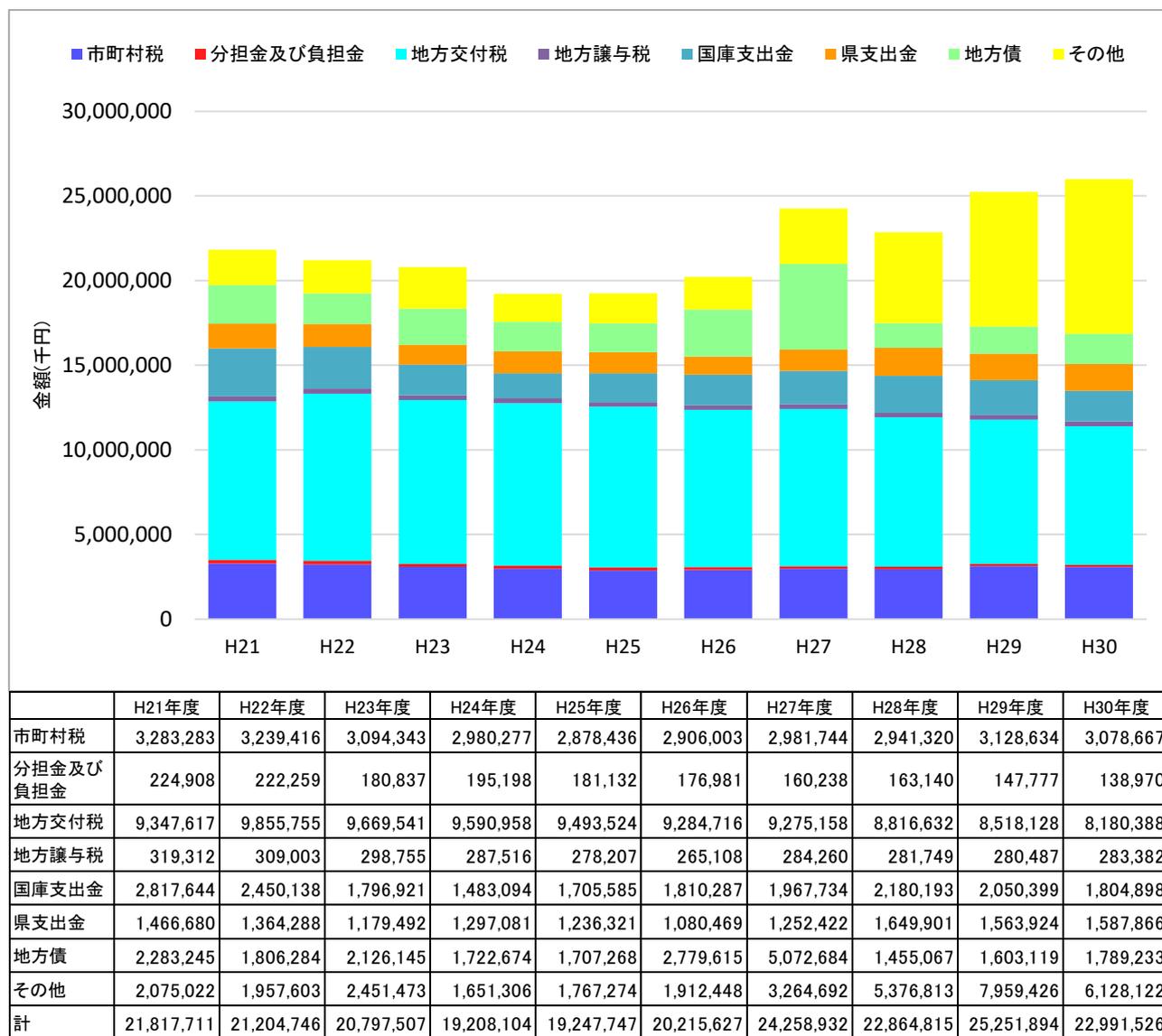
※総合管理計画の基本方針等は全ての施設を対象とするが、200㎡未満の施設については、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書(文部科学省)」を参考に対象外とした。

## 第2章 国東市の公共施設に関わる財政状況

### 第1節 歳入の状況

歳入は、市税及び分担金、負担金、使用料、手数料等の自主財源が歳入総額に占める割合は3割程度となっており、地方交付税や国・県支出金などの依存財源に頼った財政構造となっています。市税収入は、固定資産税や個人市民税等の減収に伴い近年減少傾向にあり、今後も経済情勢の回復が不透明なことや労働者人口の減少により、税収の大幅な増加は見込めない状況です。

図表 歳入の推移



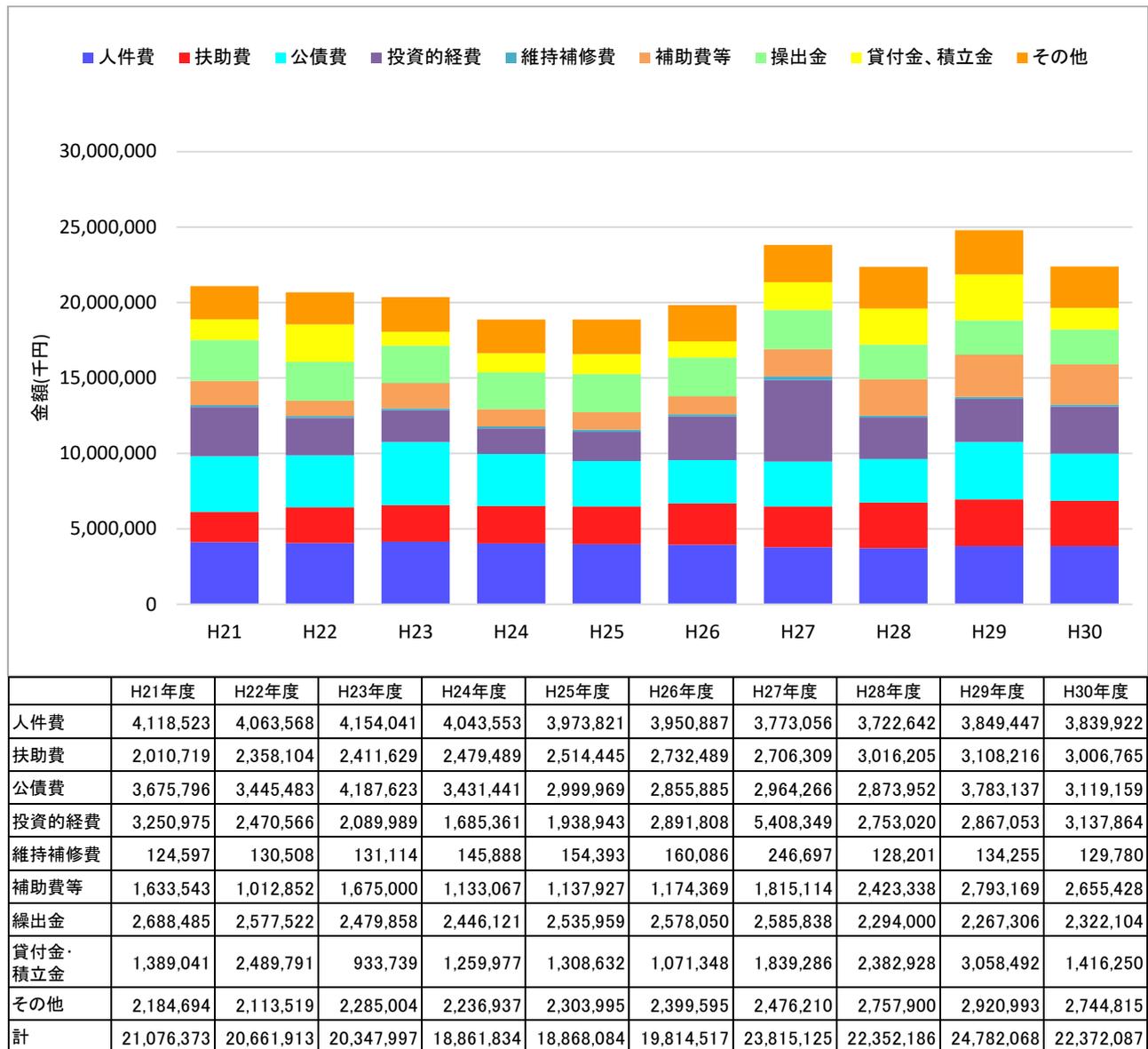
(単位: 千円)

## 第2節 歳出の状況

人件費は、定員適正化計画の基本方針に基づき、合併後の10年間は退職者数を下回る新規採用を行いました。人件費総額では直近10年間2.9億円程度の減少となっています。

一方、少子高齢化の進行により扶助費等の社会保障関係経費の自然増が見込まれ、公債費は、今後大規模事業の影響などにより、増額することが予想されます。

図表 歳出の推移



(単位：千円)

### 第3節 施設関連経費の状況

平成28(2016)年度から平成30(2018)年度までの過去3年間では、施設整備費と施設管理費を合計した施設関連経費は、約8.9～11.5億円で、3年間の平均は9.9億円/年となります。今後、施設整備に充てられる費用は、市全体の予算調整を行いながら決定していくこととなります。

図表 施設関連経費の推移

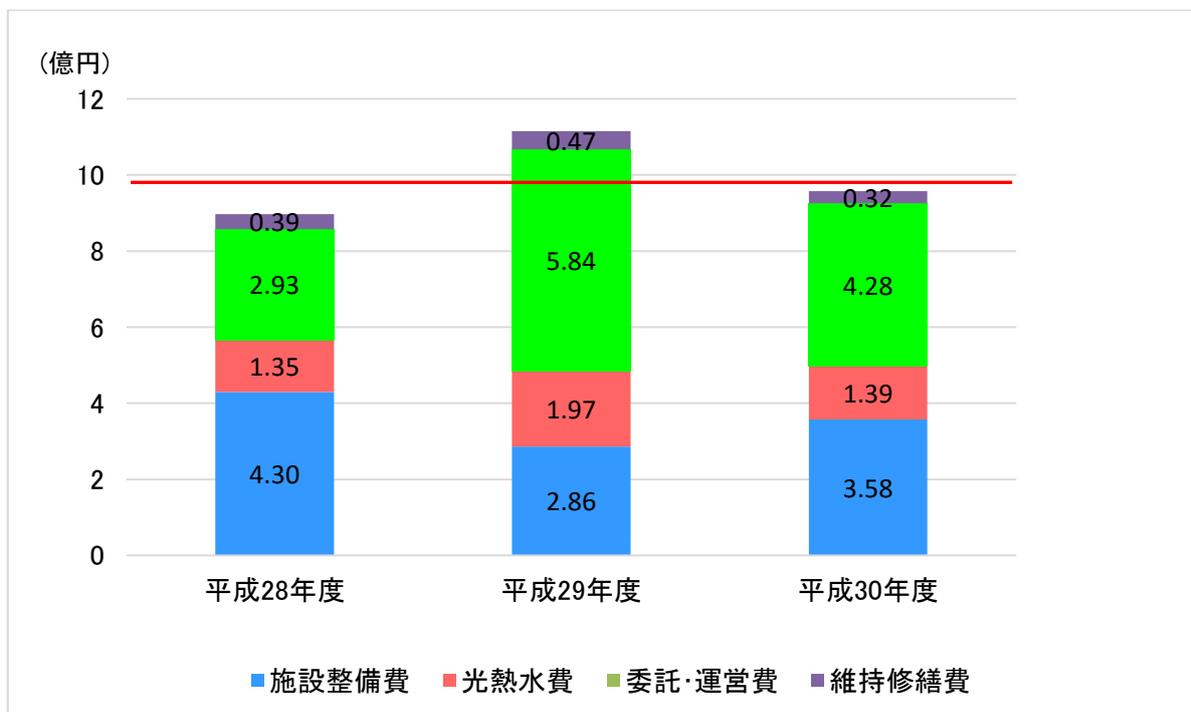


表2-5. 施設関連経費の推移と内訳

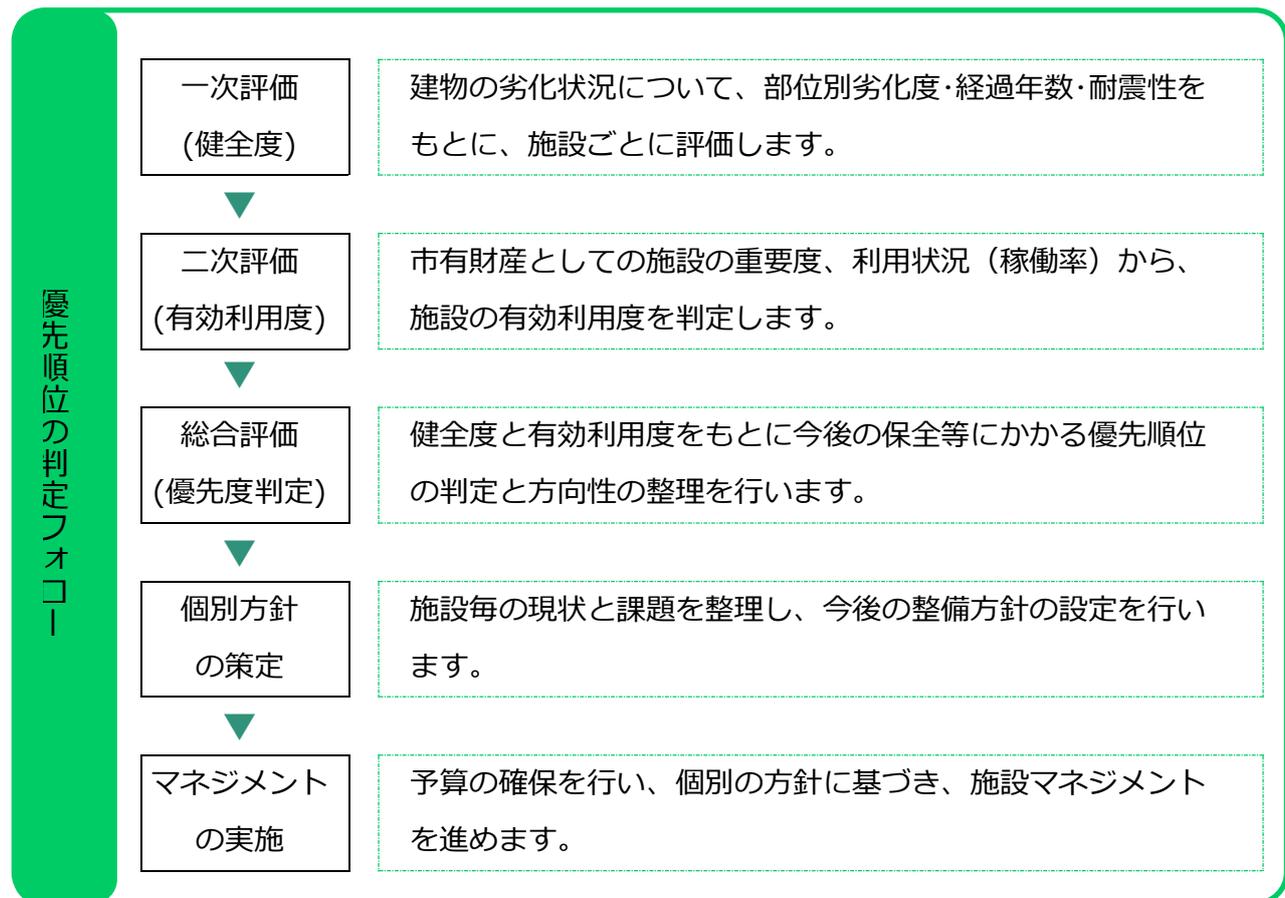
(千円)

年度	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度	平成30(2018)年度
施設整備費	429,733	286,452	357,815
施設管理費	467,458	828,492	599,411
光熱水費	135,336	197,494	139,203
委託他運営費	292,864	583,654	428,247
維持修繕費	39,259	47,345	31,961
合計	897,191	1,114,944	957,226
		平均	989,787

## 第3章 優先度の判定

### 第1節 優先順位の判定フロー

以下のフローで対象施設の保全の優先度や方向性について整理するものとします。本計画では、施設の劣化度や有効利用度等をもとに、一次判定、二次判定、総合評価（優先度判定）を行い、施設ごとに今後の方針案を策定します。



## 第2節 一次評価（施設健全度）

現地調査により、建物の健全度を点数化します。各施設担当職員により以下の調査表を用いて調査を実施しました。

なお、今後も定期的に調査点検を行い、不具合・危険箇所の早期発見に努め、予防保全につなげるものとします。

（調査票）

調査日		記入者		健全度	0 / 100点	
部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴 (年度,内容)	劣化状況	箇所数	特記事項	評価
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水		<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			A
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水		<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水		<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根（瓦・金属板、折板）		<input type="checkbox"/> 屋根基材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根（スレート、瓦類）		<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根		<input type="checkbox"/> 樋やルーフトレンを目視点検できない			
	最終工事年度			<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある		
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ		<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			A
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り		<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル		<input type="checkbox"/> 塗膜の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル（ALC等）		<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁		<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ		<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ		<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス		<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
最終工事年度		<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある				
部位	修繕・点検項目	改修年度	特記事項 (改修内容及び点検等による指摘事項)		評価	
3 内部仕上	<input type="checkbox"/> 老朽改修				A	
	<input type="checkbox"/> エコ改修					
	<input type="checkbox"/> 法令適合					
	<input type="checkbox"/> 空調設置					
	<input type="checkbox"/> 防犯対策					
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策					
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策					
	<input type="checkbox"/> その他、内部改修工事					
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修				A	
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事					
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検					
5 機械設備	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事				A	
	<input type="checkbox"/> 給水配管改修					
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修					
全体 特記事項	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検					
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事					

※調査要領については、学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書を参考にしています。

部位別劣化度の評価は、屋根・屋上と外壁は目視状況により、また、内部仕上げ、電気設備、機械設備は部位の全面的な改修からの経過年数を基本に、以下のとおり 100 点満点で数値化します。

表 1. 目視による評価基準【屋根・屋上、外壁】

評価	基準	配点
A	概ね良好	100 点
B	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、問題なし	75 点
C	随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる	40 点
D	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある	10 点

表 2. 経過年数による評価基準  
【内部仕上、電気設備、機械設備】

評価	基準(部位の全面的な改修年からの経過年数)	配点
A	20 年未満	100 点
B	20～40 年未満	75 点
C	40 年以上	40 点
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合	10 点

表 3. 部位のコスト配分

部位	コスト配分
①屋根・屋上	5.1
②外壁	17.2
③内部仕上	22.4
④電気設備	8.0
⑤機械設備	7.3
計	60.0

\*文部科学省「長寿命化改良事業」  
校舎の改修費率算定表を参考

●健全度の算定

$$\text{健全度} = \text{総和(部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$$

(例)	部位	評価	評価点	配分	部位別点	総和
	①屋上・屋上	C	40	5.1	204	3,148
	②外壁	D	10	17.2	172	
	③内部仕上	B	75	22.4	1,680	
	④電気設備	A	100	8.0	800	
	⑤機械設備	C	40	7.3	292	
						健全度 52

(部位別劣化度評価の例)

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1	〇〇分庁舎	庁舎	B	B	A	A	A	90
2	□□□センター	集荷場	B	C	C	B	B	51
3	△△△△館	展示場	B	B	C	C	C	53
4	旧〇〇〇事務所	事務所	D	D	C	C	C	28
5	□□□□管理組合	管理棟	B	B	B	B	B	75

評価基準：屋根・屋上

目視状況を写真事例に照らしてA, B, C, Dの4段階で評価する。

良好

劣化

評価仕様	A	B	C	D
アスファルト保護防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ、変質、排水不良、目地シーリングの損傷がある。	 広範囲に、ひび割れ、変質、排水不良、土砂の堆積、雑草、目地シーリングの損傷が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、損壊、幅広のひび割れ、排水不良があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
アスファルト露出防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、膨れ、変質(摩耗)、排水不良がある。	 広範囲に、ひび割れ、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、損壊、下地露出、幅広のひび割れがあり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
シート防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、膨れ、しわ、変質(摩耗)、排水不良がある。	 広範囲に、膨れ、しわ、穴開き、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
塗膜防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、膨れ、しわ、変質(スポンジ状)、排水不良がある。	 広範囲に、膨れ、しわ、穴開き、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
金属板(長尺、折板、平葺き)	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、塗装の剥がれ、錆、変質、シーリング材のひび、金物の錆がある。	 広範囲に、塗装の剥がれ、錆、変質、シーリング材のひび、取り付け金物の錆、部分的な腐食・損壊があり、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、錆、剥がれ、腐食、取り付け金物の損壊があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。

【解説】

<p>《点検項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 最上階の天井に、降雨時やその翌日に雨漏りが無いのか？ または、雨漏りが原因と思われるシミやカビが無いのか？</li> <li>✓ 防水面で、膨れ・剥がれ・破れ・穴開きなどが無いのか？</li> <li>✓ 金属屋根で、錆・損傷・腐食などが無いのか？</li> <li>✓ 上記のような劣化事象の箇所数を記入。</li> </ul>	<p>《点検の留意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ルーフドレイン(屋上排水口)や排水溝は、緩い勾配が付けられている最も低い部分で、土砂などが溜まりやすい。ここが詰まると水溜りが出る。劣化が進み、漏水が発生する恐れがある。</li> <li>✓ 目視だけでなく歩行により、浮きや水膨れ等が無い確認する。</li> <li>✓ パラペット立ち上がり部分の防水端部で、剥がれ等が無い確認する。</li> <li>✓ 屋内運動場の屋根で容易に登れない場合、隣接する校舎の屋上等から観察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 一カ所の劣化事象だけでなく、全体の経年状況等を踏まえる。</li> <li>✓ 現状のまま放置すると、他の場所でも同じように劣化が進行する可能性がある場合は、評価を一段階引き下げる。</li> <li>✓ 現状として、降雨時に複数箇所雨漏りしている場合をD評価とする。判断を雨漏り痕で行う場合は、概ね10カ所以上をD評価とする。但し、屋上防水は改修済みでも、天井ボードは既存のままとなっている場合が多く、見極める必要がある。</li> </ul>
--	--	--

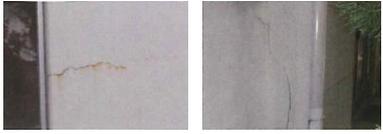
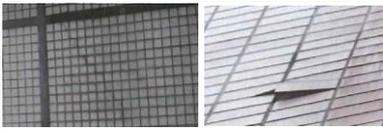
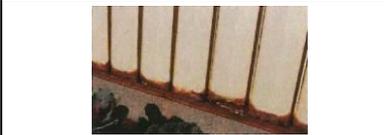
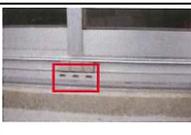
出典) 文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」

評価基準：外壁

目視状況を写真事例に照らしてA, B, C, Dの4段階で評価する。

良好

劣化

評価仕様	A	B	C	D
塗り仕上げ	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ、変質、浮き、錆汁がある。	 広範囲に、ひび割れ・亀甲状のひび割れ、変質、浮き、剥がれ錆汁があり、小規模な漏水がある。	 広範囲に、剥離、爆裂、幅広のひび割れがあり、内部の床に水溜り、漏水が複数箇所ある。
タイル張り 石張り	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ、変質、浮き、はらみ、錆汁、シーリング材のひびがある。	 広範囲に、ひび割れ、変質、浮き、はらみ、錆汁、シーリング材のひびがあり、小規模な漏水がある。	 広範囲に、剥離、爆裂、幅広のひび割れがあり、内部の床に水溜り、漏水が複数箇所ある。
金属系 パネル	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、錆、変質、シーリング材のひび、取り付け金物の錆があり、小規模な漏水がある。	 広範囲に、錆、変質、シーリング材のひび、取り付け金物の錆があり、小規模な漏水がある。	 広範囲に、錆、腐食、ぐらつき、取り付け金物の腐食があり、内部の床に水溜り、漏水が複数箇所ある。
セメント系 パネル	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ、変質、欠損、シーリング材のひびがある。	 広範囲に、ひび割れ、変質、シーリング材のひび、取り付け金物の錆があり、小規模な漏水がある。	 欠落、ぐらつき、取り付け金物の腐食、シーリング材の欠落があり、内部の床に水溜り、漏水が複数箇所ある。
窓 (サッシ)	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、変形、変質、シーリング材の硬化がある。	 全体的に、変形、変質、錆、シーリングの硬化・ひび割れが見られる。	 全体的に腐食、損壊、開閉不良があり、漏水がある。

【解説】

《点検項目》

- ✓ 外壁に、コンクリートが剥離し、鉄筋が露出している箇所は無いかな？
- ✓ 外壁の室内側に、雨漏りと思われるシミ垂れや塗装の剥がれが無いかな？  
また、降雨時や翌日に床面に水溜りが出来ていないかな？
- ✓ 外装材(モルタル、タイル、吹付け材などの仕上げ材)の亀裂、浮き、剥離、ひび割れ及び破損など無いかな？
- ✓ 建具枠、蝶番などの腐食、変形、ぐらつきなどが無いかな？
- ✓ 窓枠と外壁との隙間に施されているシーリング材に硬化、切れ、剥がれなどが無いかな？

✓ 左記のような劣化事象の箇所数を記入。

《点検の留意点》

- ✓ 目視によって外壁の状況を確認する。  
大きな損傷、変形、腐食などが無いかな、確認する。
- ✓ 外壁のタイル、モルタルなどに剥落や膨れ、浮きを発見した場合は、直ちに周囲に立ち入り出来ないよう、措置を講じる。  
また、部分的に打診による浮きの確認をすることが望ましい。

- ✓ スチールサッシは、錆の影響による開閉不良、鍵の破損等について確認する必要がある。
- ✓ 現状として降雨時に複数箇所雨漏りしている場合をD評価とする。判断を雨漏り痕で行う場合は、概ね10カ所以上をD評価とする。
- ✓ 鉄筋の露出は、概ね5カ所以上をD評価とする。

出典) 文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」

評価基準：内部仕上、電気設備、機械設備

部位の全面的な改修年からの経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階で評価する。

	該当する部位	CまたはDの事象（例）
内部仕上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 床、壁、天井</li> <li>● 内部開口部（扉、窓、防火戸）</li> <li>● 室内表示、手摺り、固定家具など</li> <li>● 照明器具、衛生器具、冷暖房器具</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内部仕上と設備機器について、該当建物の概ね半分以上の部屋（床面積）にわたって行った、改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 （対象外の工事の例） ・特定の教室のみの改修 ・天井張り替え、壁の塗り替え、照明器具交換など、部位、機器のみの改修工事</li> <li>● 広範囲（25%以上の面積）、または随所（5箇所以上）に劣化事象が見られる場合は、評価を一段階下げることが目安とする。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>床仕上げの剥がれ      床のひび割れ      天井材の落下・剥がれ</p>
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建物内の分電盤、配線、配管（電灯、コンセント設備）（弱電設備）</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>受変電設備、自家発電設備、幹線設備は、学校施設の共用設備のため対象外とする。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建物内の分電盤、配線、配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋（床面積）にわたって行った、改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 （対象外の工事の例） ・受変電設備の更新 ・防災設備、放送設備など、単独設備の更新</li> <li>（対象外の工事の例） ・視聴覚室やコンピューター室などの改修（整備）はしているが、他の部分は40年以上経過している場合は、C評価。</li> </ul>
機械設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建物内の給水配管、給湯配管、排水配管、ガス配管</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>受水槽、高置水槽、浄化槽、各種ポンプ、屋外配管は共用設備のため対象外とする。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建物内の給水配管、給湯配管、排水配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋（床面積）にわたって行った、改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 （対象外の工事の例） ・部分的な修繕等</li> <li>（対象外の工事の例） ・給水配管の更新済みで、排水配管は40年以上経過している場合は、C評価。 ・給排水配管を一度も更新せず、40年以上経過している場合は、D評価。</li> </ul>

《 解説 》

内部仕上と設備は、修繕・改修や点検の履歴をもとに、経過年数により4段階で評価することを基本とする。

但し、現地目視により、ページ上にあるような事象があれば、それらも加味して総合的に評価すること。

対象となる部位、及びC/D評価に該当する事象例を上表に示す。

《点検項目》

- ✓ 内部において、床・壁・天井のコンクリートの亀裂やボード類の浮きや損傷などが無いか？
- ✓ 天井ボードの落下や床シートの剥がれなどにより、安全性が損なわれているところが無いか？
- ✓ 設備機器において、機器や架台に錆、損傷、腐食など無いか？
- ✓ 設備機器に漏水、漏油などが無いか？
- ✓ 給水設備において、使用水に赤水や異臭が無いか？
- ✓ 機器から異音はしていないか？

- ✓ 保守点検や消防の査察などで是正措置等の指摘が無いか？

《点検の留意点》

- ✓ 目視によって状況を確認する。大きな損傷、変形、腐食などが無いかを確認する。
- ✓ 受変電設備等の高圧機器は、フェンスの外から目視により確認する。
- ✓ 施設管理者からのヒアリングも有効。
- ✓ 目視で評価する場合、複数台ある内、一台の機器の劣化事象だけで判断するのではなく、設備全体として評価する。

出典) 文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」

### 第3節 二次評価（施設の有効利用度）

施設の重要度、コストパフォーマンス度により、施設の有効利用度を以下の表のように3段階に分類します。

施設の重要度については、施設の用途や規模、防災上の必要性等から総合的に判断しました。

コストパフォーマンス度については、施設分類ごとの平均と比較して高・低・その他で判定しています。

工事の保全優先度

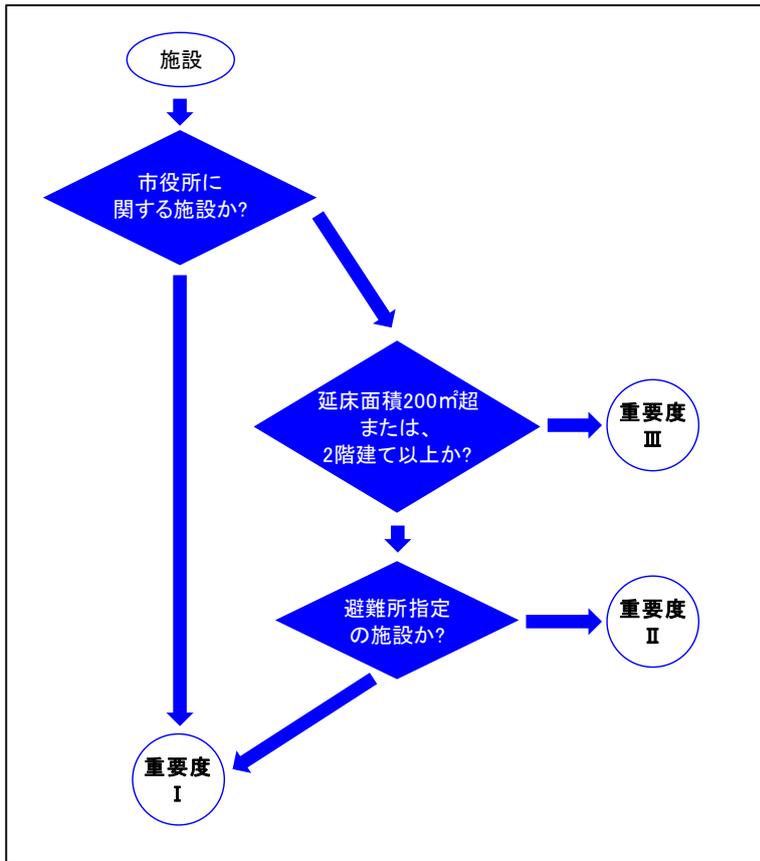
			*新耐震基準を 満たしてない(再掲)	施設健全度			
			I (40 点未満)	II (40~50 点未満)	III (50~60 点未満)	IV (60 点以上)	
施設重要度Ⅰ	コストパフォーマンス度	高					
		低					
		*その他					
施設重要度Ⅱ	コストパフォーマンス度	高					
		低					
		その他					
施設重要度Ⅲ	コストパフォーマンス度	高					
		低					
		その他					

\*その他は、利用者数、コスト情報を把握できないため、コストパフォーマンス度を測定できない施設。

\*新耐震基準を満たしてないは、昭和 56(1981)年 5 月 31 日までに建築確認された施設(同年 6 月 1 日から新基準適用)。耐震補強したもの、耐震性能を有しているものは除く。

重要度の判定指標	施設用途・規模、防災上の必要性等
コストパフォーマンス度の判定指標	<p>利用単位当たりの利用料収入額で判定します。</p> <p>定員利用の施設の場合、定員に対する利用者数</p> <p>供給・処理施設の場合、最大稼働量に対する実数</p> <p>集会所や会議室などを提供する施設は、運営日数に対する利用有日数</p>

(重要度判定のフロー図)



重要度	区分	例示	
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-bottom: 10px;">高</div> <div style="width: 10px; height: 100%; background: linear-gradient(to bottom, yellow, orange, red); margin: 0 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">低</div> </div>	I	市役所 避難所指定あり、かつ 200㎡超、又は2階以上	役所、役場、本庁、支所、 小学校、中学校、保育所、 公民館、総合体育館 など
	II	避難所指定なし、かつ 200㎡超、又は2階以上	小・中学校(避難所指定なし)、 保育所(避難所指定なし)、 消防施設(消防団部、消防団班)、 公営住宅 など
	III	小規模なもの (200㎡以下、かつ平屋) 普通財産	公営住宅(小規模)、公園、 その他

## 第4節 優先度の判定

耐震性の有無、施設の健全度、コストパフォーマンス度により、保全優先度を判定します。

また、整備方式については、長寿命化修繕を第一優先、大規模改修を第二優先とし、整備方式が同一の場合は、保全優先度の高い順に実施することとします。

工事の保全優先度

		*新耐震基準を満たしていない(再掲)	施設健全度			
			I (40点未満)	II (40～50点未満)	III (50～60点未満)	IV (60点以上)
施設重要度 I	高			・湯の里 温泉		・くにさき総合文化センター(くにさき図書館含む) ・熊毛地区公民館、・来浦地区公民館、 ・西武蔵地区公民館、・朝来地区公民館 ・武蔵中央公民館、・西本活性化センター ・国見保健福祉センター(国見図書館含む) ・安岐老人憩の家、・クリーンセンター ・市民病院
	低					・国見生涯学習センター、・国東中央公民館 ・竹田津地区公民館、・富来地区公民館、 ・上国崎地区公民館、・旭日地区公民館、 ・南安岐地区公民館、・武蔵西地区公民館 ・安岐児童館、・すこやか館 ・国東保健センター、・武蔵保健福祉センター(武蔵総合支所含む)
	*その他	・自然休養村管理センター ・旧榑来小学校 ・旧武蔵総合支所	・自然休養村管理センター ・旧榑来小学校	・旧豊崎小学校	・旧武蔵総合支所 ・旧大恩小学校	・国東市役所、・国見総合支所、 ・安岐総合支所、・安岐保健センター ・消防本部・本署、・消防署南分署、 ・消防署国見出張所、・防災備蓄倉庫
施設重要度 II	高			・黒津崎国民休養地	・国東自動車学校	・三浦梅園資料館 ・双国高等学校学生寮 ・竹田津幼稚園・保育所、・熊毛幼稚園・保育所、 ・安岐保育所、・武蔵保育所、 ・オレンジ保育所 ・最終処分場
	低		・隣保館 ・ホテルベイグラウンド国東	・サイクリングターミナル	・豊崎地区公民館	・武蔵セントラルホール、・安岐地区公民館 ・国見ふるさと展示館 ・安岐図書館、・武蔵図書館 ・物産館、・梅園の里、・あかねの郷 ・なかよし児童クラブ ・市民病院 医師住宅
	その他	・安岐中央公民館大ホール ・遊漁センター ・緑の村野外運動緑地施設 ・国東市農業公社国見事業所 ・埋蔵文化財収蔵庫	・安岐中央公民館大ホール ・遊漁センター ・岐部湾養殖場	・緑の村野外運動緑地施設	・安岐農産物等直売施設 ・アーティストインレジデンス ・国東市農業公社国見事業所	・横手コミュニティセンター ・埋蔵文化財収蔵庫 ・国東農産物加工直売所「夢咲茶屋」 ・国見農産物直売所 ・世界農業遺産事務所 ・葬斎場、・し尿処理場
施設重要度 III	高					
	低					
	その他	・旧上国崎小学校 ・国見町商工会、・安岐町商工会 ・旧消防本部・本署 ・旧農業協同組合西武蔵出張所 ・旧西武蔵幼稚園 ・旧上国崎幼稚園 ・旧国東町立図書館 ・旧豊崎幼稚園	・堆肥生産施設 ・旧上国崎小学校 ・国見町商工会 ・旧国東中学校	・旧消防本部・本署 ・旧安岐高校校舎 ・旧安岐町森林組合事務所 ・旧農業協同組合西武蔵出張所 ・安岐町商工会 ・旧西武蔵幼稚園	・旧上国崎幼稚園 ・旧国東町立図書館 ・旧豊崎幼稚園	・武蔵児童館 ・旧来浦小学校 ・旧来浦中学校 ・旧城崎中学校 ・旧国見町農業開発センター ・旧西武蔵小学校 ・旧橋永医院 ・旧朝来小学校

\*その他は、利用者数、コスト情報を把握できないため、コストパフォーマンス度を測定できない施設。

\*新耐震基準を満たしていないは、昭和56(1981)年5月31日までに建築確認された施設(同年6月1日から新基準適用)。耐震補強したもの、耐震性能を有しているものは除く。

## 第4章 施設整備の基本的方針

### 第1節 基本的な方針

公共施設等総合管理計画において設定した基本方針に沿って、各施設の個別方針案を設定するものとしします。

「国東市公共施設等総合管理計画（平成29年3月）」から抜粋

#### I 統合・廃止の推進方針

##### ◆公共建築物（ハコモノ）

施設評価に基づき、継続（維持）、改善、見直し（複合化、集約化、転用、減築）、廃止などの取り組みを進め、保有総量の縮減を図ります。

保有総量は、今後40年間で現状の施設の延床面積総数から30%を縮減することを目標とし、将来の財政負担の軽減及び平準化を図ります。

改 善：建替えもしくは大規模改修などにより長寿命化を図ること

複合化：用途が異なる複数の施設を1つの施設にまとめること

集約化：用途が同種あるいは類似している複数の施設を1つの施設にまとめること

転 用：これまでの用途を変更し、他用途のために建物を使用すること

減 築：改修によって施設の床面積を減らすこと

なお、施設の新設が必要な場合は中長期的な目標数値の範囲内で、費用対効果を考慮して行い、原則、複合施設及び規模を縮小しての施設建設に努めます。施設の廃止により生じる跡地は、原則貸付・売却による収益確保に努めます。

また、見直しや改善の際には指定管理者制度やPPP/PFIも含め、多様な選択肢から最も効率的、効果的なサービスが提供できる手法の導入を進めます。

##### ◇PPP( Public Private Partnership )とは

公共と民間が連携して、効率的で効果的な公共サービスの提供を行う仕組み。

##### ◇PFI( Private Finance Initiative )とは

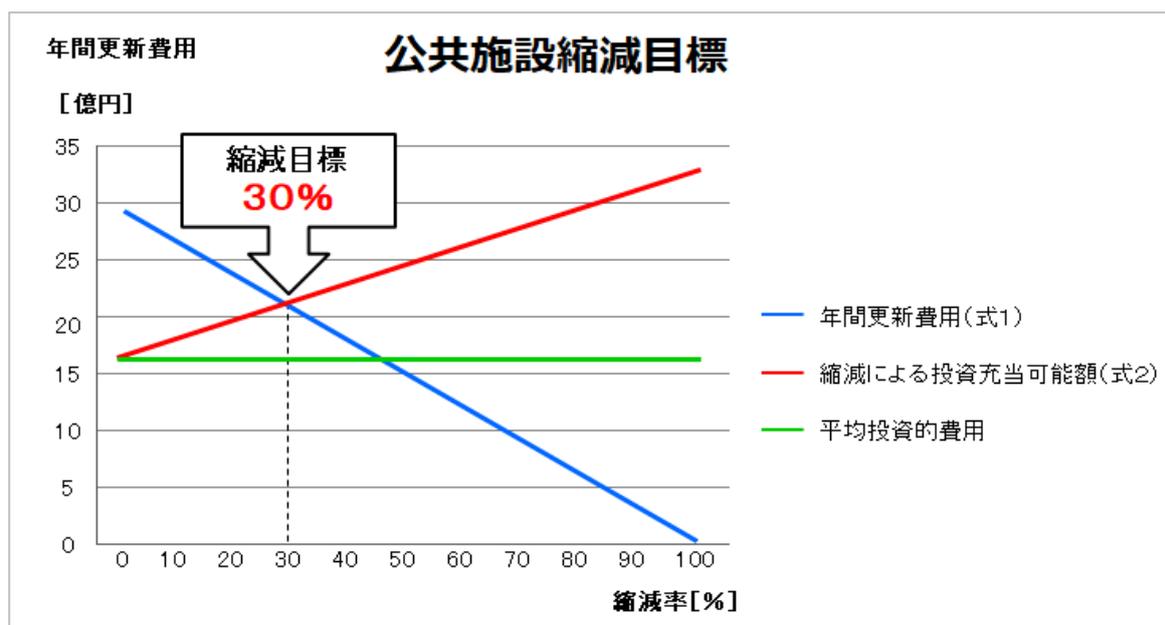
公共施設等の設計や建設、維持管理及び運営に、民間の資金や経営能力、様々なノウハウ等を活用し、公共サービスの提供を効率的かつ効果的に行うこと。

## 【縮減目標の設定】

青線と赤線の交わる均衡点の縮減率を縮減目標とする。

(式1) = 将来年間更新費用( 29.1[億円] ) - 縮減により減る年間更新費用( 29.1×縮減率[億円] )

(式2) = 財源① ( 16.1[億円] ) + 財源②縮減により充当可能となる費用( 0.161×縮減率[億円] )



### 年間更新費用

1年あたりに必要と推計される更新費用。右に行くほど施設を縮減するため、更新費用は減となる。

### 縮減による投資充当可能額

施設を縮減することで、施設の改修・建替え費用(投資的経費)に充当可能な金額。更新費用が減ることで、その余剰分を今後維持していく必要がある施設の改修・建替えの費用(投資的経費)に充てることができるようになる。

## Ⅱ 安全確保及び点検、適切な維持管理及び更新の実施方針

### ◆公共建築物（ハコモノ）

#### ◇安全確保・維持管理について

定期的な点検・診断に基づき、各部位などの劣化状況を把握し、結果は施設情報として整理し、共有します。また、損傷などが発生した後に修繕などを行う「事後保全型」から計画的に保全や改築などを行う「予防保全型」へと転換し、計画的な保全を図ります。施設の安全確保のため、危険性の高い施設や廃止となった施設については、除却（解体）または売却を原則とします。

#### ◇更新等について

原則、更新は行いませんが、更新が必要な場合には、長期にわたり維持管理しやすい施設へ改善を図るとともに、施設の規模を縮小します。また、PPP/PFI も含め、最も効率的、効果的な運営手法の検討を行います。また、保有量の縮減や維持管理、運営費用の見直し等による財源を充当するなど、保全費用の確保を図ります。

## Ⅲ 長寿命化・耐震化の実施方針

### ◆公共建築物（ハコモノ）

今後も継続して保有する施設については、計画的に保全策を実施し、長寿命化対策を進めます。長期的な修繕計画の策定や日常点検の強化など計画的な維持管理を行い、施設を安全に長持ちさせ、ライフサイクルコストを縮減します。

#### ※ライフサイクルコストとは

建築物にかかる計画・設計・施工から、その建物の維持管理、最終的な解体・廃棄までに要する費用の総額を表します。

## 第2節 個別施設の方針案

優先度の判定を踏まえて、各施設について概ね以下のような方針とします。

工事の保全優先度

		* 新耐震基準を 満たしてない(再掲)	施設健全度			
			I (40 点未満)	II (40~50 点未満)	III (50~60 点未満)	IV (60 点以上)
施設重要度「 <b>ア</b> 」	コストパフォーマンス度 高	① 解体	⑤ 改修、 移転、 建替え		④ 長寿命化	
	低					
	*その他					
施設重要度「 <b>イ</b> 」	コストパフォーマンス度 高	① 解体			④ 長寿命化	
	低					
	*その他					
施設重要度「 <b>ロ</b> 」	コストパフォーマンス度 高	① 解体	② 譲渡、 貸付、 廃止		③ 複合化、 集約化、 転用	
	低					
	*その他					

\*その他は、利用者数、コスト情報を把握できないため、コストパフォーマンス度を測定できない施設。

\*新耐震基準を満たしてないは、昭和56(1981)年5月31日までに建築確認された施設(同年6月1日から新基準適用)。耐震補強したもの、耐震性能を有しているものは除く。

- ① 耐震基準を満たしていない施設は解体します。
- ② 耐震基準を満たしているものの、施設重要度と健全度が低い施設については、施設に応じて譲渡または貸し付けなどを進めます。
- ③ 重要度は低い健全度の高い建物は、複合化・集約化、または転用を進めます。
- ④ 重要度も健全度も高い建物は、長寿命化を図ります。
- ⑤ 重要度は高い健全度は低い建物は、改修や移転するなど、施設に応じて対応を図ります。

## 第3節 維持管理の基本方針

---

### (1) 点検・診断の実施方針

長寿命化を図るためには、計画的に改修工事などを行うだけでなく、日常的・定期的に施設の点検や清掃、情報管理を行う必要があります。日常的・定期的に維持管理を行うことで、建物の劣化状況を詳細に把握でき、より早急に異常に気付くことができるため、施設に応じた維持、改修内容や時期を計画に反映することができます。

劣化問診票による点検を継続して行い、点検結果を基に、劣化の状況から整備レベル、維持管理等のメンテナンスの現状を把握します。点検結果から特に問題のある施設については、目視・打診・触診による現地調査を行い、劣化状況から原因や、改修方法、仕様や更新周期等を詳細に把握し、改善につなげます。危険箇所については、市民や利用者の安全を第一に考え、特に事故になりうる危険箇所には立入禁止等の処置をします。

### (2) 安全確保の実施方針

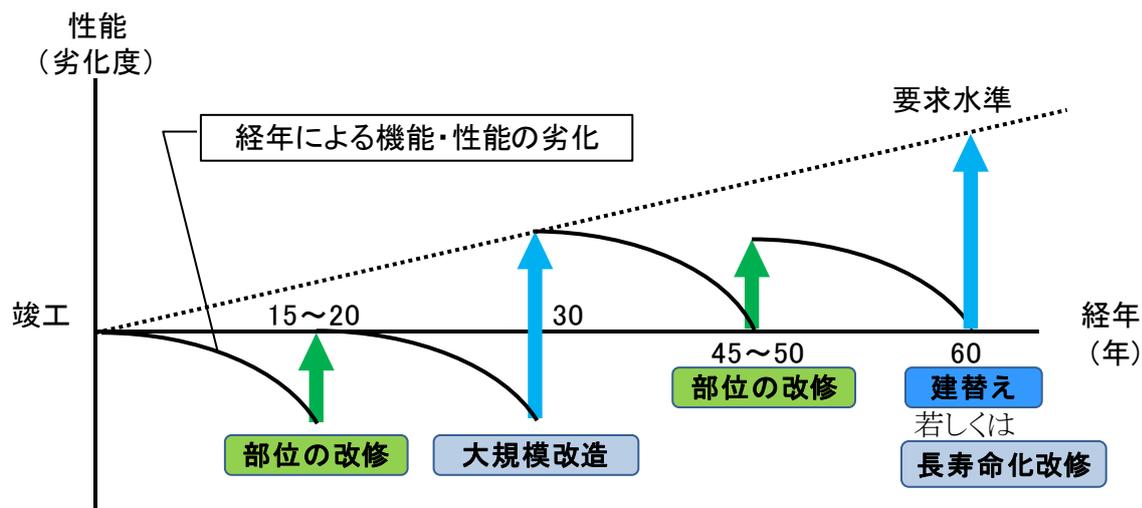
点検診断により明らかになった危険部位は、現地状況を確認の上、適正に修繕を実施します。また、市民や利用者の安全を第一に、事故になり得る危険箇所には立入禁止等の処理をします。今後は、点検による問題個所の早期発見と修繕の実施により、危険部位を未然に防ぎ、定期的に屋上、屋根等の清掃を行い劣化の進行を遅らせ、長寿命化を図ります。

### (3) 長寿命化の基本方針

建築物は、躯体の健全性が確保されてはじめて長期に使用することが可能となります。躯体の健全性を測る指標としては、コンクリート中性化、深さ、鉄筋の腐食度、コンクリート圧縮強度等があります。

今後は、大規模な改修を行う前に躯体の健全性調査を実施し、良好（圧縮強度 13.6N/mm<sup>2</sup>以上）であれば長期に使用することとします。

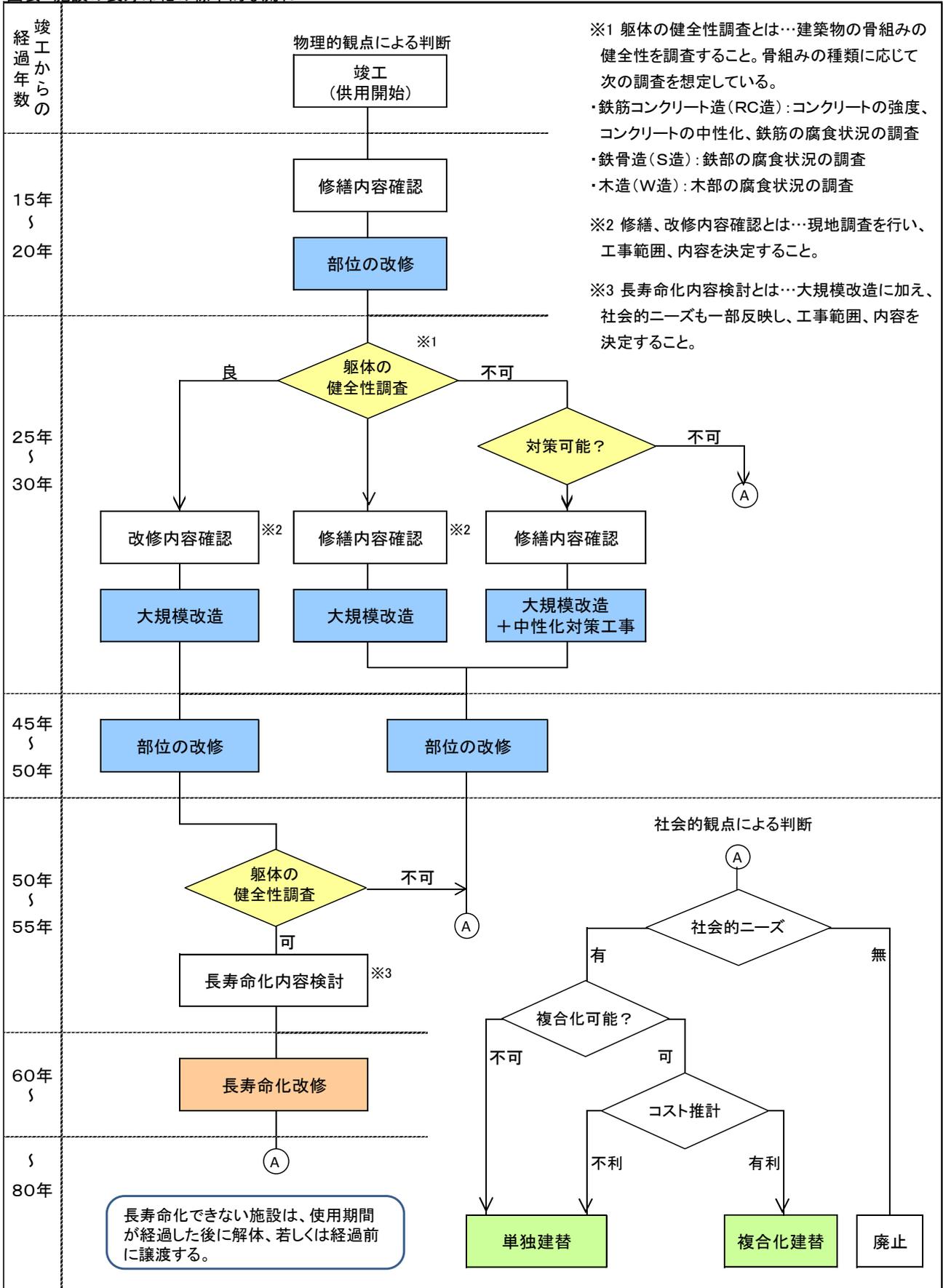
図 長寿命化のイメージ（目標耐用年数 60 年使用する場合）



※ 目標使用年数を80年とした施設は、健全性調査を竣工後55～60年のうちに実施し、躯体が80年の使用に耐え得ると判断された施設のみ長寿命化の改修を実施する。

長寿命化改修	大規模改造	
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事	経年劣化による機能回復工事と、耐用性、快適性、省エネ性を確保するための機能向上工事	
屋上防水改修、外壁改修、 トイレ改修、内装改修、 設備機器改修、 劣化の著しい部分の修繕、 故障・不具合修繕 等	屋上防水改修、外壁改修、 トイレ改修、内装改修、 設備機器改修、 劣化の著しい部分の修繕、 故障・不具合修繕 等	コンクリート中性化対策、 鉄筋の腐食対策、 バリアフリー改修、 外壁・屋上の断熱化改修、 省エネルギー機器への更新

図表 施設の長寿命化の標準的な流れ



## 第4節 対策費用シミュレーションについて

すでに明確な設計の見積が出ている場合は、設計価格を使用します。設計価格がない場合には、単価による算定を実施します。

また、施設の方針や構造躯体の健全性、部位別劣化度を考慮して、今後必要となる更新費用の推計を行います。

## 第5節 耐用年数・建設単価の設定

躯体の目標耐用年数は、部材や機器類の物理的、社会的、経済的な耐用年数と異なり使用上の要求や計画的な耐用年数を示すものです。鉄筋コンクリート造の建物の耐用年数は、財務省における減価償却資産の耐用年数に関する省令では50年、日本建築学会における建築工事標準仕様書では65年と述べられています。今回の保全計画における目標耐用年数は60年と定めます。その他の部位の耐用年数について以下の通り設定しました。

更新費用について設計価格がない場合、単価による算定を行います。以下の推計単価を用いて算定を行います。単価については、総務省公共施設等更新費用試算ソフトで使用されている数値を参考とします。

なお、改修すべき部位が特定されていない場合は、大規模改修の単価を使用します。

### (1) 耐用年数

部位項目	耐用年数	備考
躯体	60年	木造・土蔵造・軽量鉄骨造の場合30年とする。
屋上・屋根	20年	目安として設定しているが、材質、個別の設備ごとに差があるので、個別に設定するのが望ましい。
外壁	20年	
電気設備	30年	
機械設備	15年	
防災	30年	
エレベーター	30年	

※『建築物のライフサイクルコスト』（建築保全センター発行、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）を参考。

## (2) 建替えの場合の建設単価

施設分類	単価 (円/㎡)	備考
市民文化系施設、社会教育系施設 産業系施設、医療施設、行政系施設	400,000	
スポーツ・レクリエーション系施設 保健福祉施設、供給処理施設、その他	360,000	
学校教育系施設、子育て支援施設	330,000	
木造建築	280,000	

※解体費用も含まれます。

※分類ごとに上記単価を使用することを基本としますが、施設の内容により適切なものを選択することとします。

## (3) 改修の場合で対象部位が明確ではない場合

施設分類	単価 (円/㎡)	備考
市民文化系施設、社会教育系施設 産業系施設、医療施設、行政系施設	250,000	
スポーツ・レクリエーション系施設 保健福祉施設、供給処理施設、その他	200,000	
学校教育系施設、子育て支援施設	170,000	
木造建築	170,000	

※分類ごとに上記単価を使用することを基本としますが、施設の内容により適切なものを選択することとします。

## (4) 改修の場合で対象部位が明確な場合

用途、改修内容、規模などで単価に差が生じるため、必要な場合は個別に設定するものとします。

『建築物のライフサイクルコスト』（建築保全センター発行、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）を参考に単価設定を行います。

## (5) 解体費用

単価 (円/㎡)	備考
44,000	中規模事務庁舎 (RC-4 2,500㎡) / 解体・廃棄処分コスト / 離島経費1.32 ※『建築物のライフサイクルコスト』(建築保全センター発行、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)を参考。
35,000	木造建築 ((例)住宅 1階建て) / ※国東市実績値

-----

建築当時の建築金額を更新金額として利用することも考えられますが、建築後50年経過したような施設については、建設当時と設備や工法、建築基準も異なるため利用しないものとします。

また、地域や施設の実態に即した単価を使用することが望ましいため、今後、新築や改修を行う際に、各部位についての詳細情報・価格情報について固定資産台帳・工事履歴に登録し管理していくことで、より正確な予測が出せるようにしていきます。

## 第6節 費用試算及び平準化

---

今後10年間の概算事業費を試算し、各年度の更新費用の平準化を行いました。

今後の方針が、集約化、用途変更、長寿命化したものについては、大規模改修の単価で試算を行いました。設計額等が出ているものについては、設計額を採用しました。

## 第5章 長寿命化の実施計画

### 第1節 今長寿命化のコストの見直し、長寿命化の効果

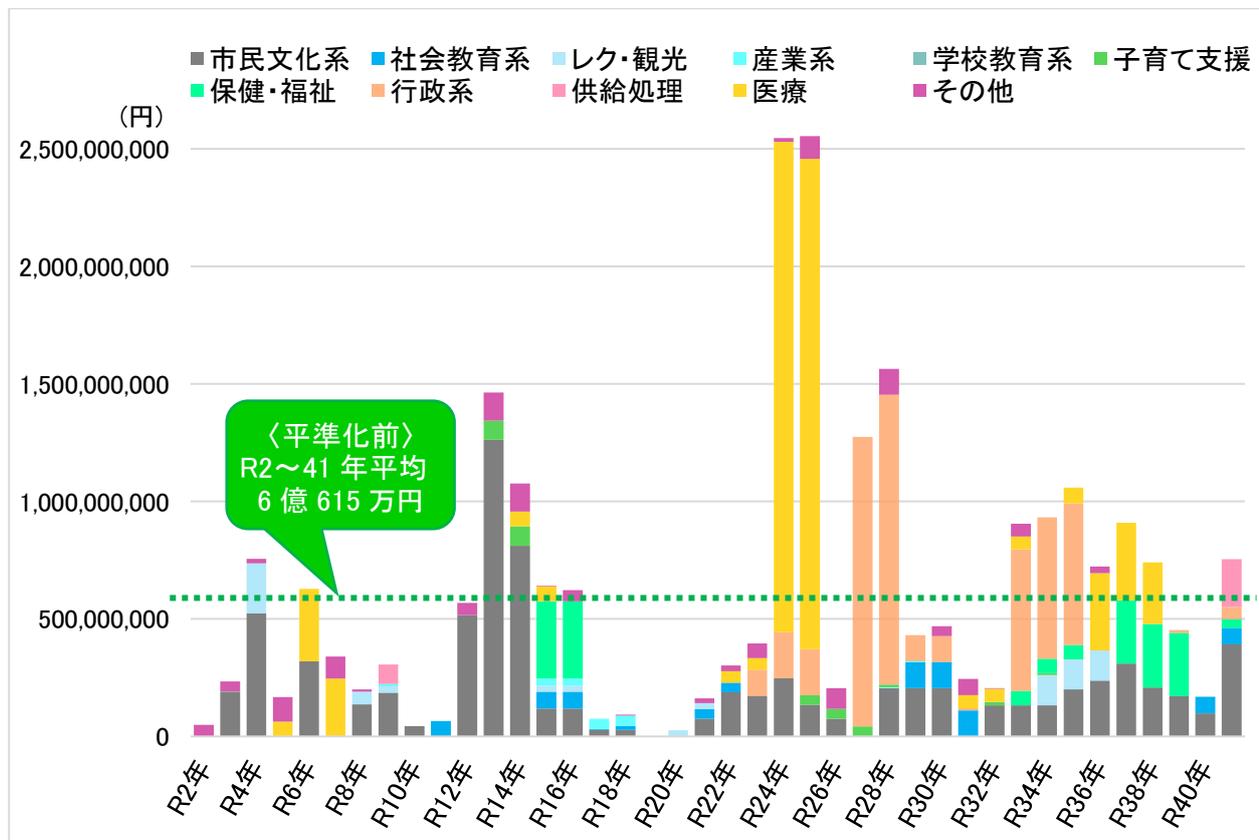
施設再編方針及び構造躯体の健全性、部位別劣化度を考慮し、長寿命化の効果を反映した更新費用推計を行います。

長寿命化型の更新では、予防保全的に長寿命化対策を行うことで、建物を保全し、躯体の耐用年数まで使用することを目指します。躯体の目標耐用年数の中間年で、新築時の整備水準を超える大規模改修を行い、さらに、部位の更新時期に合わせて修繕を行うことで、建築物を使用している間、建築物に求められる性能が確保できる状態を維持できるとされています。従来型から長寿命化型に転換することで、目標耐用年数まで躯体を使用することができます。

上記の条件での試算を行った結果、今後40年間の維持・更新コスト総額は、243.5億円という結果となりました。

長寿命化が可能な施設については、コストの削減が見込めますが、過去の投資的経費の平均を上回る年もあるため、長寿命化以外の方針も検討する必要があります。

図表 長寿命化型の将来更新費用推計



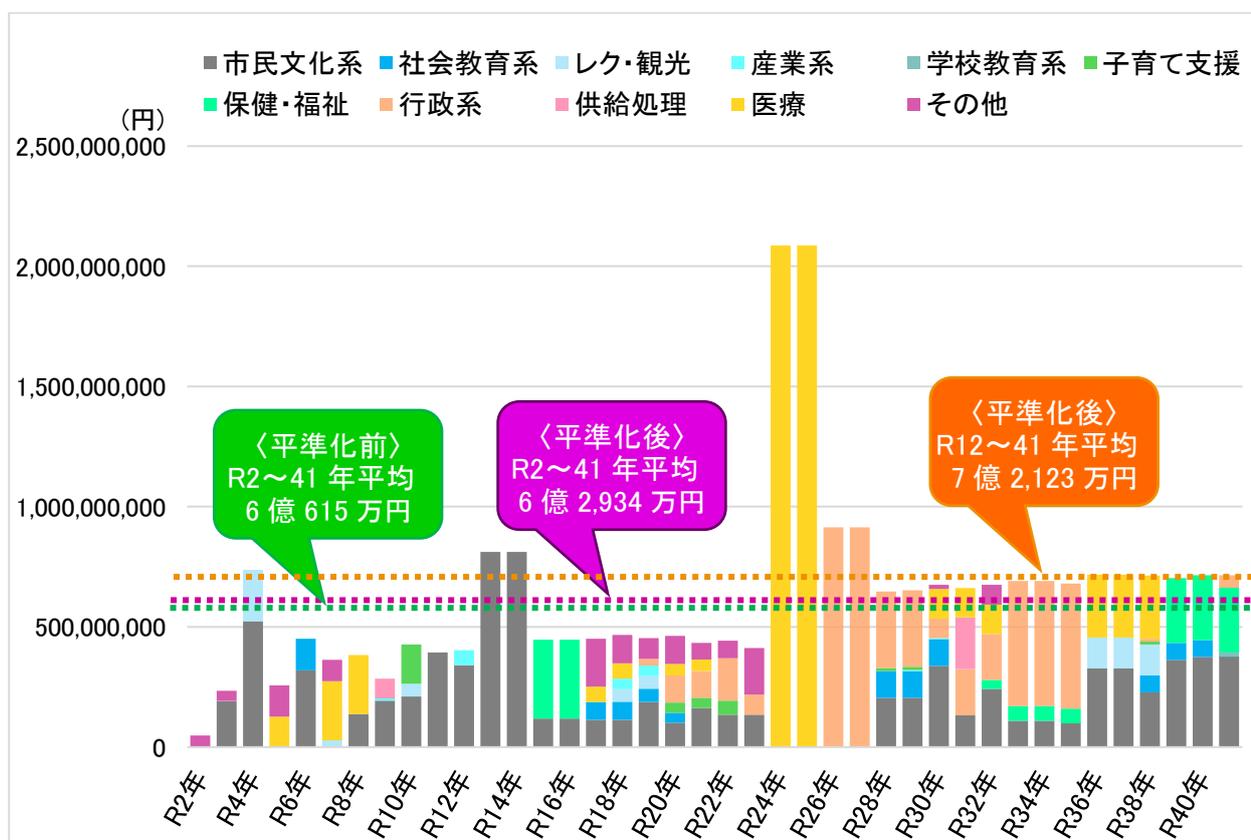
## 第2節 長寿命化の実施計画

長寿命化型の将来更新費用推計結果に、優先度の判定（第3章第4節）を踏まえつつ、平準化しました。

これをもとに、10年毎の長寿命化の実施計画を作成しますが、今後、市の財政状況や社会情勢、市民ニーズ等の変化を踏まえ、5年ごとに見直しを図ることとします。

なお、施設ごとの実施計画については、次章にとりまとめています。

図表 長寿命化型の将来更新費用推計（平準化後）



※平準化後の平均額について、令和42(2060)年以降に武蔵保健福祉センター、くにさき総合文化センター、葬斎場等の大型施設の改修等の時期が集中しており、それらの一部を前倒して平準化したため増となった。

## 第6章 対策内容と実施計画

### 第1節 施設分類別の個別計画

#### (1) 市民文化系施設（公民館等）

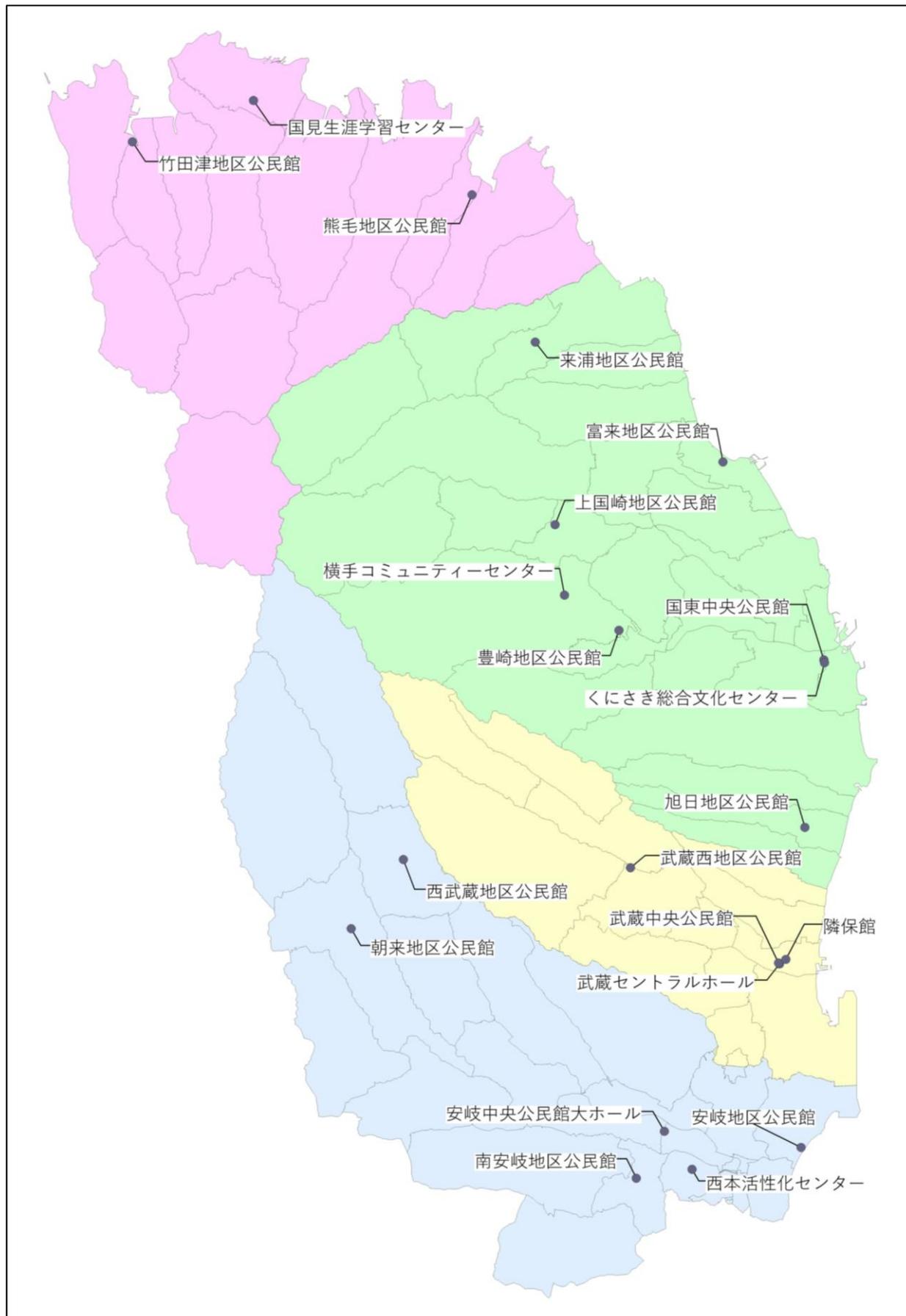
市内の4地域に中央公民館や生涯学習センターがあり、それぞれの地域には地区公民館を保有しています。中央公民館や生涯学習センターは、各地域において市民の文化活動の拠点として今後も長期に利用できるよう、その機能を維持します。また、地区公民館については、老朽化が著しい施設については移転や複合化を図るなどして、継続して地区住民が利用しやすい環境を整えることとします。

#### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年月日	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	くにさき総合文化センター (くにさき図書館含む)	国東町鶴川	2001/6/1	6,493.80	新	-	
2	国見生涯学習センター	国見町伊美	2000/10/31	2,727.29	新	-	
3	国東中央公民館	国東町鶴川	1987/10/1	1,586.38	新	-	
4	武蔵中央公民館	武蔵町古市	1970/4/27	992.91	旧	済	
5	武蔵セントラルホール	武蔵町古市	1986/10/31	1,542.76	新	-	
6	安岐中央公民館大ホール	安岐町瀬戸田	1981/4/1	961.87	旧	未	
7	竹田津地区公民館	国見町竹田津	1993/4/1	951.74	新	-	
8	熊毛地区公民館	国見町小熊毛	1987/11/10	741.00	新	-	
9	来浦地区公民館	国東町来浦	2000/3/31	597.00	新	-	
10	富来地区公民館	国東町富来	1991/3/1	390.60	新	-	
11	上国崎地区公民館	国東町見地	1995/4/1	218.62	新	-	
12	豊崎地区公民館	国東町岩屋	1980/4/1	212.00	旧	未	
13	旭日地区公民館	国東町綱井	1990/4/1	212.80	新	-	
14	武蔵西地区公民館	武蔵町手野	1982/3/30	445.50	新	-	
15	西武蔵地区公民館	安岐町富清	1994/4/1	276.48	新	-	
16	朝来地区公民館	安岐町朝来	2001/3/30	275.75	新	-	
17	安岐地区公民館	安岐町下原	1980/4/1	848.32	新	-	
18	南安岐地区公民館	安岐町下山口	1982/4/1	566.37	新	-	
19	横手コミュニティーセンター	国東町横手	1999/9/21	271.06	新	-	
20	西本活性化センター	安岐町西本	1975/3/15	240.77	旧	未	
21	隣保館	武蔵町古市	1987/3/25	381.50	新	-	

\*耐震安全性の基準は、昭和56(1981)年6月1日以降の新耐震基準を満たしている(建築確認を行っている)建物(以下同じ)。

②対象施設位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	くにさき総合文化センター (くにさき図書館含む)	平成13(2001)年建築。平成27(2015)年度にアストホール吸収式冷温水機オーバーホール、平成28(2016)年度に舞台吊物設備一部改修、令和元(2019)年度に音響、防火設備関係の改修、アストホール円筒部上段のシート防水施工を実施している。	躯体に係る大規模改修については築30年後を予定するが、機械設備等については耐用年数が概ね10年から15年であるため、近々にアストホール照明設備、空調設備冷却塔並びに制御装置更新等の大規模改修が必要となる。これらの改修は、築30年を経過した複合施設である国東中央公民館の大規模改修と併せて検討する必要がある。
2	国見生涯学習センター	平成12(2000)年建築。国見地域の社会教育活動全般の拠点施設。	建物が全体的に老朽化してきている。一部に雨漏りがある。
3	国東中央公民館	昭和62(1987)年建築。市庁舎、アストくにさきと一体化した施設。アグリホール北側の空調の土台は、補修実施済み。音響設備は令和元(2019)年度にくにさき総合文化センターと合わせて更新。	現状、建物・付帯設備ともに予想以上に老朽化しており、屋外屋根漏水工事、照明、空調、防火設備、その他付帯設備に加え、バリアフリー化も包括した計画が必要。
4	武蔵中央公民館	昭和45(1970)年建築。昭和61(1986)年度に隣接する武蔵セントラルホール建設に伴い施設を改修。また、平成21、22(2009,2010)年度に屋根の改修を実施。	建物が全体的に老朽化してきている。
5	武蔵セントラルホール	昭和61(1986)年建築。平成21(2009)年度に外壁の改修を実施。	今後、ホールの音響設備の改修が必要。
6	安岐中央公民館大ホール	平成25(2013)年度の耐震診断で基準を満たしておらず、平成26(2014)年10月から使用を禁止している。安岐総合支所横に規模を縮小した新ホールを建設しており、令和元(2019)年度に完成予定。	現在、瀬戸内駅伝の用具を保管しているので、ホールを取り壊す際は、代替の用具倉庫が必要。
7	竹田津地区公民館	平成5年建築。竹田津地区が地域づくりの拠点モデル地区となっており、その拠点施設として活用している。	建物が全体的に老朽化してきている。
8	熊毛地区公民館	昭和62(1987)年建築。	建物が全体的に老朽化してきている。
9	来浦地区公民館	平成12(2000)年建築。大きな修繕必要箇所は認められない。令和元(2019)年度に、防水シートを発注し、雨漏り対応済み。	特に無し。
10	富来地区公民館	平成3(1991)年建築。大きな修繕必要箇所は認められない。	富来中柔剣道場を再利用した施設のため、メインホールに空調設備がなく、夏は酷暑、冬は厳しい冷え込みの中での活動を強いられている。地区住民の憩いの場としての施設に近づくには、まず空調設備の新規設置が急務。基礎部分にクラックがあるが、令和2(2020)年度に対応したい。
11	上国崎地区公民館	平成7(1995)年建築。大きな修繕必要箇所は認められない。高齢者支援課の地域コミュニティ活動事業の拠点施設として、機能充実を図るため、内装の改修を平成30(2018)年度に実施した。	特に無し。
12	豊崎地区公民館	昭和55(1980)年建築。平成27(2015)年度に床の張替え工事を実施。大きな修繕必要箇所は認められない。	耐震性がないため代替施設(旧豊崎小等)への移転等の検討を行って行く。
13	旭日地区公民館	平成2(1990)年建築。平成28(2016)年6月の大雨で雨漏りが発生したが修繕済み。	高齢者支援課の地域コミュニティ活動事業の拠点施設として、機能充実を図るための改修を検討する。
14	武蔵西地区公民館	昭和57(1982)年建築。	調理室に冷房設置の要望がある。

連番	施設名称	現状	課題等
15	西武蔵地区公民館	平成6(1994)年建築。	平成28(2016)年度に建物西側部分の外壁を改修工事したが、残りの部分をサイディングに改修する必要がある(雨漏り・シロアリ等)。
16	朝来地区公民館	平成13(2001)年建築。	大型発電機のメンテナンスが行われてない。
17	安岐地区公民館	平成28(2016)年度に調理室の改修済み。	特に無し。
18	南安岐地区公民館	平成29(2017)年度に公共下水への接続工事を行い、広場にあるトイレについても改修・接続工事を行った平成30(2018)年度に和室の空調の改修を行った。	特に無し。
19	横手コミュニティーセンター	横手区が行政区の集会所として利用しており、令和8(2026)年3月まで横手コミュニティーセンター運営委員会が指定管理者になっている。同類施設である西本活性化センターとともに、地元譲渡にむけての打合せ会議を行う。	地縁団体の設立が必要。
20	西本活性化センター	平成31(2019)年3月31日まで西本区へ指定管理。西本区の公民館として利用している。同類施設である横手コミュニティーセンターとともに、地元譲渡にむけての打合せ会議を行う。	地縁団体の設立が必要。
21	隣保館	武蔵児童館と合築した複合施設。降雨時の雨漏りの点検。	雨漏り対策は実施済み。隣接する武蔵老人憩いの家が廃止された場合、隣保館の一部として利用する予定。同様に、武蔵児童館が閉鎖されたとき、管理をどうするかが課題。

#### ④施設の調査結果（部位別劣化度診断結果）

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1	くにさき総合文化センター (くにさき図書館含む)	総合文化施設	B	B	A	B	B	84
2	国見生涯学習センター	生涯学習センター	B	B	B	B	B	75
3	国東中央公民館	農村環境改善センター	C	B	B	B	B	72
4	武蔵中央公民館	公民館	B	B	C	B	B	61
5	武蔵セントラルホール	セントラルホール	B	B	B	C	C	66
6	安岐中央公民館大ホール	大ホール	D	D	D	D	D	10
7-1	竹田津地区公民館	多目的ホール	B	B	B	B	B	75
7-2	竹田津地区公民館	研修棟	B	B	B	B	B	75
8	熊毛地区公民館	農村環境改善センター	B	B	B	B	B	75
9	来浦地区公民館	活性化センター	D	B	B	B	B	69
10	富来地区公民館	柔剣道場	B	B	B	B	B	75
11	上国崎地区公民館	コミュニティーセンター	A	B	A	A	A	92
12	豊崎地区公民館	生活改善センター	B	C	C	B	B	51

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
13	旭日地区公民館	定住促進センター	B	B	B	B	B	75
14	武蔵西地区公民館	公民館	B	B	B	B	B	75
15	西武蔵地区公民館	公民館	A	A	A	A	A	96
16	朝来地区公民館	朝来高齢者女性等活動促進施設	A	A	A	A	B	96
17	安岐地区公民館	漁港施設	B	B	B	A	A	81
18	南安岐地区公民館	公民館	B	B	B	B	B	75
19	横手コミュニティセンター	コミュニティセンター	A	B	A	A	A	92
20	西本活性化センター	西本活性化センター	A	A	A	A	A	100
21-1	隣保館	隣保館	D	D	D	B	B	26
21-2	隣保館	隣保館(増築分)	D	D	D	A	A	32

#### ⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	実施計画ほか
1	くにさき総合文化センター (くにさき図書館含む)	長寿命化	令和12(2030)年度以降 *令和4(2022)年度までに一部改修
2	国見生涯学習センター	長寿命化	令和11(2029)、12(2030)年度改修時期
3	国東中央公民館	長寿命化	令和4(2022)年度
4	武蔵中央公民館	長寿命化	令和4(2022)年度
5	武蔵セントラルホール	長寿命化	令和3(2021)年度
6	安岐中央公民館大ホール	廃止	安岐総合支所隣へ移転 (移転完了後、令和10(2028)年を目途に解体)
7	竹田津地区公民館	長寿命化	令和12(2030)年度以降
8	熊毛地区公民館	長寿命化	令和9(2027)年度
9	来浦地区公民館	長寿命化	令和12(2030)年度以降
10	富来地区公民館	長寿命化	令和10(2028)年度 (*令和2(2020)年度に部分改修)
11	上国崎地区公民館	長寿命化	令和12(2030)年度以降
12	豊崎地区公民館	移転	令和6(2024)年度
13	旭日地区公民館	長寿命化	令和11(2029)年度
14	武蔵西地区公民館	長寿命化	令和12(2030)年度以降
15	西武蔵地区公民館	長寿命化	令和6(2024)年度

16	朝来地区公民館	長寿命化	令和10(2028)年度
17	安岐地区公民館	長寿命化	令和12(2030)年度以降
18	南安岐地区公民館	長寿命化	令和4(2022)年度
19	横手コミュニティーセンター	譲渡	令和3(2021)年度
20	西本活性化センター	譲渡	令和4(2022)年度
21	隣保館	長寿命化	令和8(2026)年度

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	くにさき総合文化センター (くにさき図書館含む)			一部改修 400,000							
2	国見生涯学習センター										長寿命化 *340,911
3	国東中央公民館			長寿命化 250,000							
4	武蔵中央公民館			長寿命化 122,780							
5	武蔵セントラルホール		長寿命化 190,530								
6	安岐中央公民館 大ホール									解体 43,481	
7	竹田津地区公民館										
8	熊毛地区公民館							長寿命化 185,250			
9	来浦地区公民館										
10	富来地区公民館									長寿命化 97,650	
11	上国崎地区公民館										
12	豊崎地区公民館					移転	* 解体時の試算額 7,420(千円)				
13	旭日地区公民館										長寿命化 53,200
14	武蔵西地区公民館										
15	西武蔵地区公民館					長寿命化 69,120					

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
16	朝来地区公民館									長寿命化 68,938	
17	安岐地区公民館										
18	南安岐地区公民館			長寿命化 141,593							
19	横手コミュニティーセンター		譲渡								
20	西本活性化センター			譲渡							
21	隣保館							長寿命化 95,375			

## (2) 社会教育系施設（図書館等）

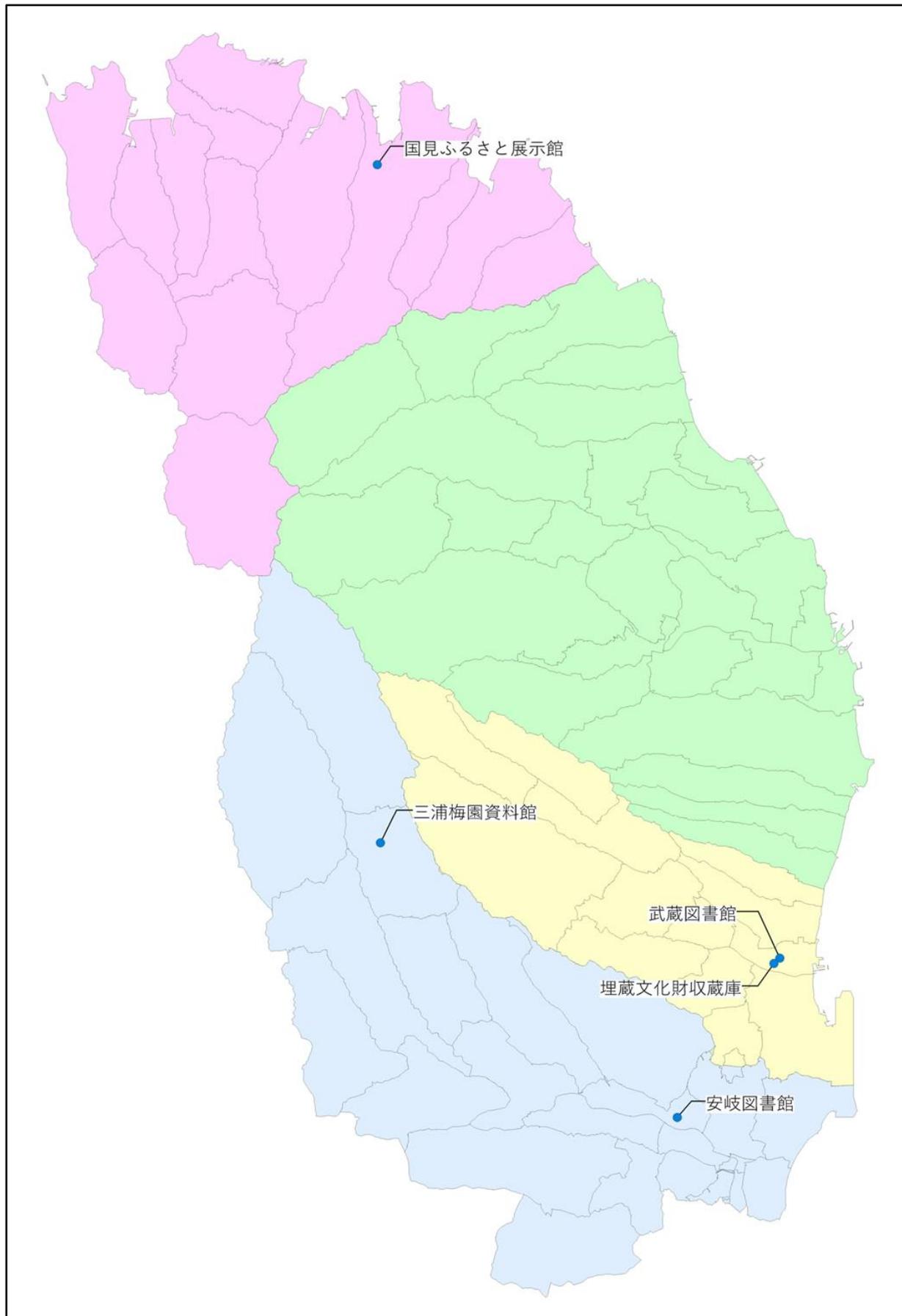
社会教育系施設は2,781.7㎡あり、このうち単独施設としての図書館は、武蔵図書館と安岐図書館を保有（くにさき図書館は国東総合文化センターと、国見図書館は国見保健福祉センターとの複合施設）しており、41.7%を占めています。

このほか文化財を展示した資料館や、郷土の偉人を顕彰する施設等を保有していますが、利用目的が主に地域の集会所として利用している施設については、地元行政区へ譲渡を進めます。

### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年月日	延床面積(㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	武蔵図書館	武蔵町古市	1991/10/11	831.51	新	-	
2	安岐図書館	安岐町瀬戸田	2010/3/26	329.55	新	-	
3	国見ふるさと展示館	国見町岐部	1993/6/7	790.00	新	-	
4	三浦梅園資料館	安岐町富清	1999/8/11	525.60	新	-	
5	埋蔵文化財収蔵庫	武蔵町古市	1976/3/8	305.00	旧	未	

② 対象施設位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	武蔵図書館	平成3(1991)年建築の施設。平成30(2018)年度に改修(屋上防水、外壁のヒビ割れ補修、クロスの張替え、空調設備の取り替え、一部LED化。2階は未使用のまま。	特に無し。
2	安岐図書館	平成22(2010)年建築の施設。	蔵書の保管スペースが無く、安岐総合支所へ一部保管している。職員の会議スペースもない状態である。
3	国見ふるさと展示館	令和4(2022)年3月31日まで、MAKK笑人クラブへ指定管理。有永邸は国の登録有形文化財。	特に無し。
4	三浦梅園資料館	入館者数も平準化しており、今後も需要があると見込まれる。平成29(2017)年度に空調設備の集中コントローラを修繕する。展示場と受付フロントの個別設置空調機2か所が故障しているが、資料館全体の温度管理に支障がなく、あえて修理せず経過観察中である。	事業者からは、空調の状態は良くない旨の報告は受けている。令和5(2023)年が梅園生誕350周年に当たるので、令和6,7(2024,2025)年度に大規模改修を行う。
5	埋蔵文化財収蔵庫	旧武蔵給食センターを、埋蔵文化財の収蔵庫として活用している。収蔵品には特別重要遺物はない。現状のままで、今後も改修しないで利用できる間は維持していく。	耐震性がない。収蔵物の収納スペースが無くなった。

### ④施設の調査結果（部位別劣化度診断結果）

連番	基本情報		部位に関する情報					健全度
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	
1	武蔵図書館	図書館	A	A	B	B	B	84
2	安岐図書館	図書館	A	B	A	A	A	92
3-1	国見ふるさと展示館	母屋	C	B	B	B	B	72
3-2	国見ふるさと展示館	離れ	B	B	B	B	B	75
3-3	国見ふるさと展示館	蔵	B	B	C	C	C	53
3-4	国見ふるさと展示館	馬屋	B	A	B	B	B	82
4	三浦梅園資料館	資料館	B	B	A	A	A	90
5	埋蔵文化財収蔵庫	旧武蔵学校給食共同調理場	B	B	B	B	B	75

⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名	施設管理方針	実施計画
1	武蔵図書館	長寿命化	令和12(2030)年度以降
2	安岐図書館	長寿命化	令和12(2030)年度以降
3	国見ふるさと展示館	一部譲渡	令和3(2021)年度 馬屋部分を譲渡
4	三浦梅園資料館	長寿命化	令和6(2024)年度
5	埋蔵文化財収蔵庫	現状維持	

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	武蔵図書館										
2	安岐図書館										
3	国見ふるさと展示館		一部譲渡								
4	三浦梅園資料館					長寿命化 131,400					
5	埋蔵文化財収蔵庫										

### (3) レクリエーション・観光系施設

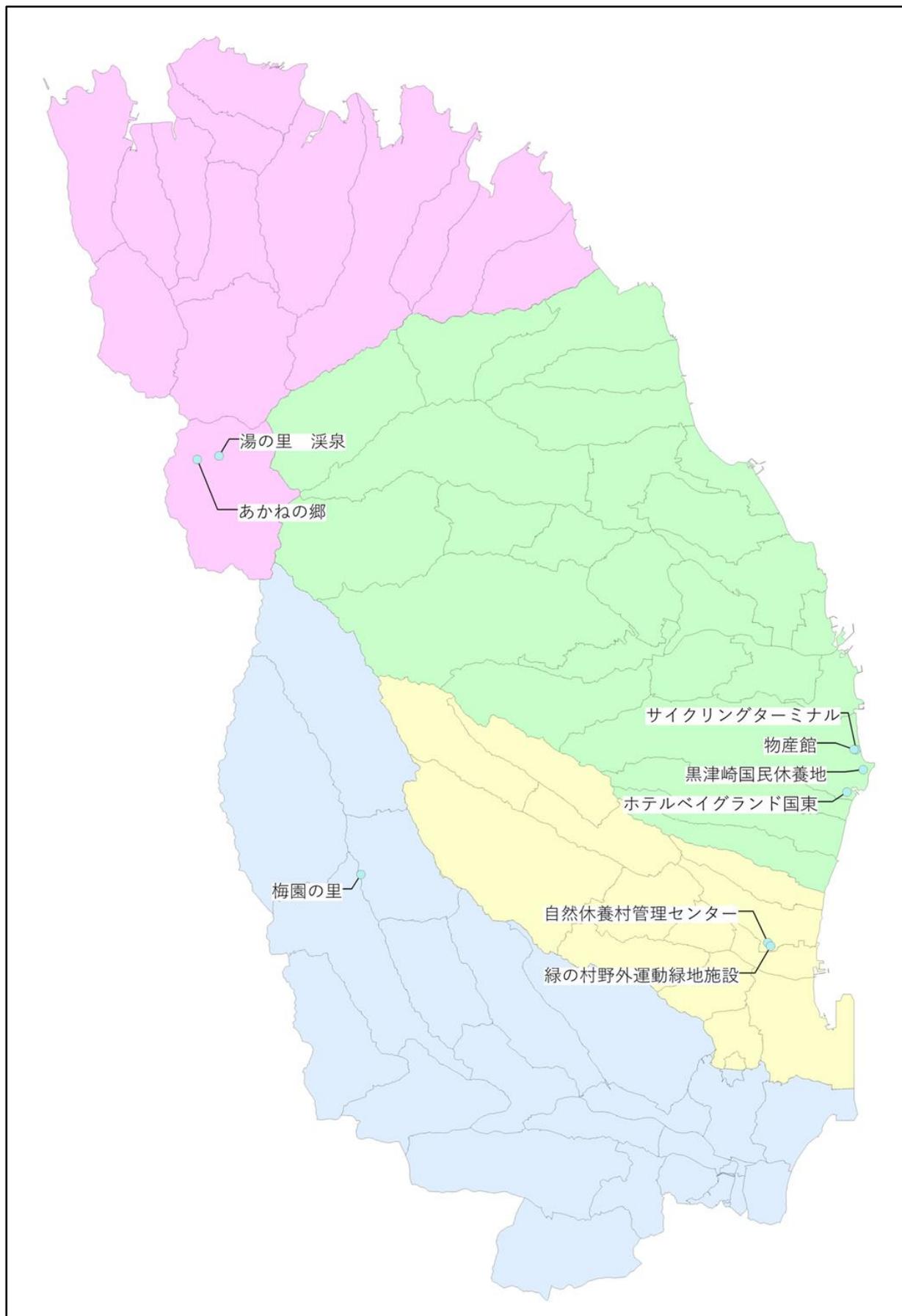
施設の多くはホテルベイグランド国東をはじめとする宿泊施設で全体の約 10.1%、レクリエーション・観光系施設の 78.3%を占めています。

また、建築から 30 年以上を経過した施設は 64.9%あり、この内、宿泊施設については 58.5%と総じて老朽化が進んでいます。耐震基準を満たしている施設については、民間へ譲渡を進めます。

#### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年月日	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	緑の村野外運動緑地施設	武蔵町内田	1980/3/29	753.08	旧	未	
2	ホテルベイグランド国東	国東町小原	1978/4/26	6,754.35	旧	済	本館宿泊棟耐震化
3	湯の里 湊泉	国見町赤根	1978/4/1	1,533.56	旧	済	
4	あかねの郷	国見町赤根	1994/12/25	1,118.54	新	-	
5	梅園の里	安岐町富清	1998/7/31	3,498.94	新	-	
6	サイクリングターミナル	国東町小原	1983/3/10	1,071.50	新	-	
7	物産館	国東町小原	2003/10/10	266.00	新	-	
8	黒津崎国民休養地	国東町小原	1972/6/10	280.32	旧	対策中	
9	自然休養村管理センター	武蔵町内田	1977/3/30	1,211.98	旧	未	

②対象施設位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	緑の村野外運動緑地施設	一部を除き利用されていない。	廃止を予定している管理棟は、内田龍神太鼓が利用している。
2	ホテルバイグランド国東	平成31(2019)年度から(株)プランニングサポートへ指定管理。民間譲渡にむけて、平成30(2018)年度に不動産鑑定済み。平成22(2010)年度に国庫補助を受けて耐震改修を実施。平成29(2017)年度食器洗浄機、ボイラーを修繕した。	施設全体が老朽化しており、改修コストが高額になるため、譲渡にむけて最低限の改修工事を行う。 ホテル機能を維持していくのであれば、譲渡したい。
3	湯の里 渓泉	令和3(2021)年3月31日まで(有)あかねの郷・渓泉へ指定管理。民間譲渡にむけて、不動産鑑定を行う。	敷地内に「国見老人憩いの家」があり、入浴サービスを実施している。老人憩いの家事業は令和3(2021)年3月31日の指定管理期間終了を以って廃止する。 避難所に指定されている。 譲渡前に改修範囲を決める必要がある。
4	あかねの郷	令和3(2021)年3月31日まで(有)あかねの郷・渓泉へ指定管理。民間譲渡にむけて、不動産鑑定を行う。ログハウスの改修を実施中で令和元(2019)年度中に終了。	市に所有権移転できていない土地が10筆ある。所有権移転を専門業者に委託する必要がある。
5	梅園の里	令和4(2022)年3月31日まで(株)プランニングサポートへ指定管理。民間譲渡にむけて、平成30年度に不動産鑑定済み。 平成30(2018)年4月に天球館がリニューアルオープンしたが、雨漏りがあるため令和元(2019)年度に改修する。本館の内装改修を令和元(2019)年度に行う。	ログハウスが老朽化しているので、令和元(2019)年度から計画的に改修を行う。 本館は譲渡、天球館は社会教育課へ移管したい。
6	サイクリングターミナル	観光課、観光協会が入り、観光案内所として利用している。2階部分は、サテライトオフィスとして活用している。	屋根の改修時期を迎えている。
7	物産館	令和4(2022)年3月31日まで(有)くにさき街づくり会社へ指定管理。平成29(2017)年度に老朽化した空調の更新工事を行った。	道の駅再開発計画があるため、流動的な状況である。
8	黒津崎国民休養地	野外ステージはお祭り等のイベントに利用している。休憩舎は秀溪会へ貸付。トイレは平成20(2008)年度に改修。 野外ステージの屋根が老朽化している。	休憩舎は、秀溪会への貸付期間が令和元(2019)年度までとなっている。耐震基準を満たしていない建物であることから今後の方針を検討する必要がある。
9	自然休養村管理センター	施設の老朽化及び耐震性不足のため、閉鎖中。避難施設になっている。研修室は太鼓の保管場所となっている。	補助金適正化法の関係で、令和8(2026)年度までは除却できない。

④施設の調査結果（部位別劣化度診断結果）

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1	緑の村野外運動緑地施設	管理休憩舎	A	B	B	B	B	77
1-1	緑の村野外運動緑地施設	温室	B	B	D	D	D	34
2-1	ホテルベイグランド国東	本館宿泊棟	D	D	D	D	D	10
2-2	ホテルベイグランド国東	浴室機械室	C	C	C	C	C	40
3	湯の里 渓泉	渓泉	B	C	C	C	C	42
4-1	あかねの郷	管理棟	B	C	B	B	B	64
4-2	あかねの郷	宿泊棟(洋室)	B	B	B	B	B	75
4-3	あかねの郷	宿泊棟(和室)	B	B	B	B	B	75
4-4	あかねの郷	コテージ	B	C	B	B	B	64
5-1	梅園の里	梅園の里	B	B	B	B	B	75
5-2	梅園の里	天文台	D	D	C	C	C	28
6	サイクリングターミナル	宿泊施設	D	B	C	C	C	47
7	物産館	物産館	B	B	B	B	B	75
8-1	黒津崎国民休養地	野外ステージ	D	C	C	C	C	37
8-2	黒津崎国民休養地	便所	B	C	C	C	C	42
9-1	自然休養村管理センター	集会室外	D	C	D	B	D	27
9-2	自然休養村管理センター	研修室外	D	C	D	B	D	27

⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名	施設管理方針	実施計画
1	緑の村野外運動緑地施設	解体	令和7(2025)年度
2	ホテルベイグランド国東	譲渡	令和4(2022)年度
3	湯の里 渓泉	譲渡	令和3(2021)年度
4	あかねの郷	譲渡	令和3(2021)年度
5	梅園の里	一部譲渡	令和4(2022)年度
6	サイクリングターミナル	長寿命化	令和4(2022)年度
7	物産館	現状維持	未定(周辺の整備に合わせて)
8	黒津崎国民休養地	譲渡・解体	解体部は令和3(2021)年度
9	自然休養村管理センター	解体	令和10(2028)年度

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	緑の村野外運動緑地施設						解体 28,436				
2	ホテルベイグランド国東			譲渡							
3	湯の里 渓泉		譲渡								
4	あかねの郷		譲渡								
5	梅園の里			譲渡							
6	サイクリングターミナル			長寿命化 214,300							
7	物産館										
8	黒津崎国民休養地		一部解体 1,078								
9	自然休養村管理センター									解体 53,219	

#### (4) 産業系施設（農産物直売所等）

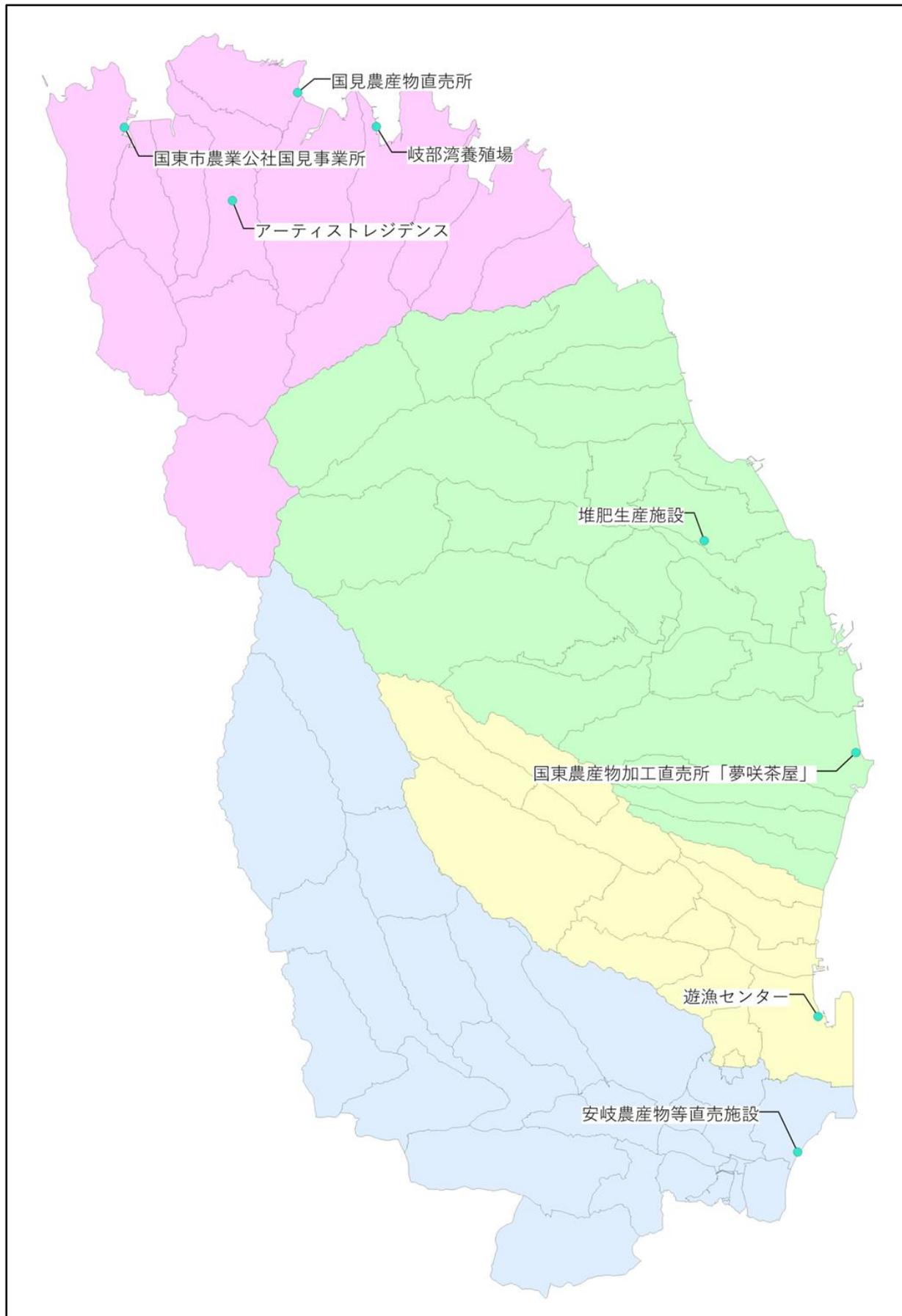
産業系施設は全体の約 2.7%で、公共施設の中では延べ床面積は少ない分類です。このうち、建築後 30 年以上経過している施設は、66.9%あります。

事業で利用している施設については、貸し付けている事業者へ譲渡あるいは、事業終了後に解体を進めます。農産物等の直売所は、いずれとも指定管理により管理運営を委託しています。今後、施設が有効活用されるように、譲渡を進めます。

##### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年月日	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	国東農産加工直売所「夢咲茶屋」	国東町小原	1994/3/20	245.90	新	-	
2	国見農産物直売所	国見町伊美	2006/3/30	382.97	新	-	
3	安岐農産物等直売施設	安岐町下原	1996/3/25	363.88	新	-	
4	国東市農業公社国見事務所	国見町竹田津	1969/2/10	1,064.94	旧	未	
5	岐部湾養殖場	国見町岐部	1984/11/10	594.92	新	-	
6	堆肥生産施設	国東町浜崎	1982/3/31	390.40	新	-	
7	アーティストレジデンス	国見町野田	1975/3/15	227.30	旧	未	
8	遊漁センター	武蔵町系原	1977/3/14	216.00	旧	未	

②対象施設の位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	国東農産加工直売所「夢咲茶屋」	令和4(2022)年3月31日まで(有)夢咲茶屋に指定管理。平成15(2003)年度に屋根の改修実施。非常灯が全て点灯しない。	道の駅再開発の計画(政策企画課)があるので、流動的な状況。
2	国見農産物直売所	令和2(2020)年3月31日まで(株)国商に指定管理。	特に無し。
3	安岐農産物等直売施設	令和3(2021)年3月31日までiオリーブに指定管理。	施設は問題無し。iオリーブは生産者30名程度だが、管理費分の利益を確保出来ていない。
4	国東市農業公社国見事業所	市農業公社の機械倉庫、こねぎの調整場として利用。当面は現状維持。将来的には市農業公社へ無償譲渡する。	市農業公社は市100%出資であるため、譲渡後も市の負担は0にはならない。
5	岐部湾養殖場	倒産したくるまえび養殖場施設を、寄附受納した施設である。くにさきOYSTERの重要養殖施設として、くにさき漁業合同会社に有償(土地代のみ)で貸付けている。	今後、現地法人化に向けた協議が開始されるので、新法人の事業計画等により対応を協議する。施設は著しく老朽化している。
6	堆肥生産施設	農業法人「牛と稲の力」に無償貸与している。	土地は民地で、建屋が市有施設。市で利用することはないので、譲渡したい。
7	アーティストレジデンス	旧双国高校教職員住宅を、芸術家の移住者向け施設として利用。NPO法人くにみ粋群に管理委託(無償)し、移住希望アーティストの利用者を含め、移住体験施設としても機能している。現在、2世帯中1世帯入居。平成26(2014)年度に国庫補助(1千万円)をうけて内装改修工事を実施している。利用者が減少した場合、無償での管理委託は困難になるのではと考えている。	NPO法人くにみ粋群へ譲渡したい。
8	遊漁センター	現在は利用されておらず老朽化しており、耐震基準も満たしていない。建築時に国庫補助を受けている。	補助金適正化法の関係で、耐用年数(50年)を経過する令和9(2027)年度に解体する予定。

### ④施設の調査結果 (部位別劣化度診断結果)

連番	基本情報		部位に関する情報					健全度
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	
1	国東農産物加工直売所「夢咲茶屋」	農産物加工直売所	B	B	B	B	C	70
2-1	国見農産物直売所	農産物直売所	A	A	A	A	A	100
2-2	国見農産物直売所	農産物直売所	A	A	A	A	A	100
2-3	国見農産物直売所	農産物直売所(増築分)	A	A	A	A	A	100
3	安岐農産物等直売施設	ふるさと市場213	B	B	B	B	B	75

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
4-1	国東市農業公社国見事務所	集荷場	B	C	B	B	B	64
4-2	国東市農業公社国見事務所	倉庫	B	B	-	B	B	50
4-3	国東市農業公社国見事務所	事務所	C	C	C	B	B	48
5	岐部湾養殖場	作業保管施設	C	C	C	C	C	40
6	堆肥生産施設	堆肥生産施設	C	C	D	D	D	21
7	アーティストレジデンス	ノダシード	A	A	C	C	C	62
8	遊漁センター	管理棟	D	D	D	D	D	10

#### ⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	国東農産加工直売所「夢咲茶屋」	現状維持	未定(周辺の整備に合わせて)
2	国見農産物直売所	長寿命化	令和12(2030)年度以降
3	安岐農産物等直売施設	譲渡	未定
4	国東市農業公社国見事業所	譲渡	未定(国東市農業公社へ譲渡)
5	岐部湾養殖場	譲渡	未定
6	堆肥生産施設	譲渡	令和3(2021)年度
7	アーティストレジデンス	譲渡	令和4(2022)年度
8	遊漁センター	解体	令和9(2027)年度

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	国東農産物加工直売所 「夢咲茶屋」										
2	国見農産物直売所										
3	安岐農産物直売所										
4	国東市農業公社国見 事業所										
5	岐部湾養殖場										
6	堆肥生産施設		譲渡								
7	アーティストレジデンス			譲渡							
8	遊漁センター							解体 9,504			

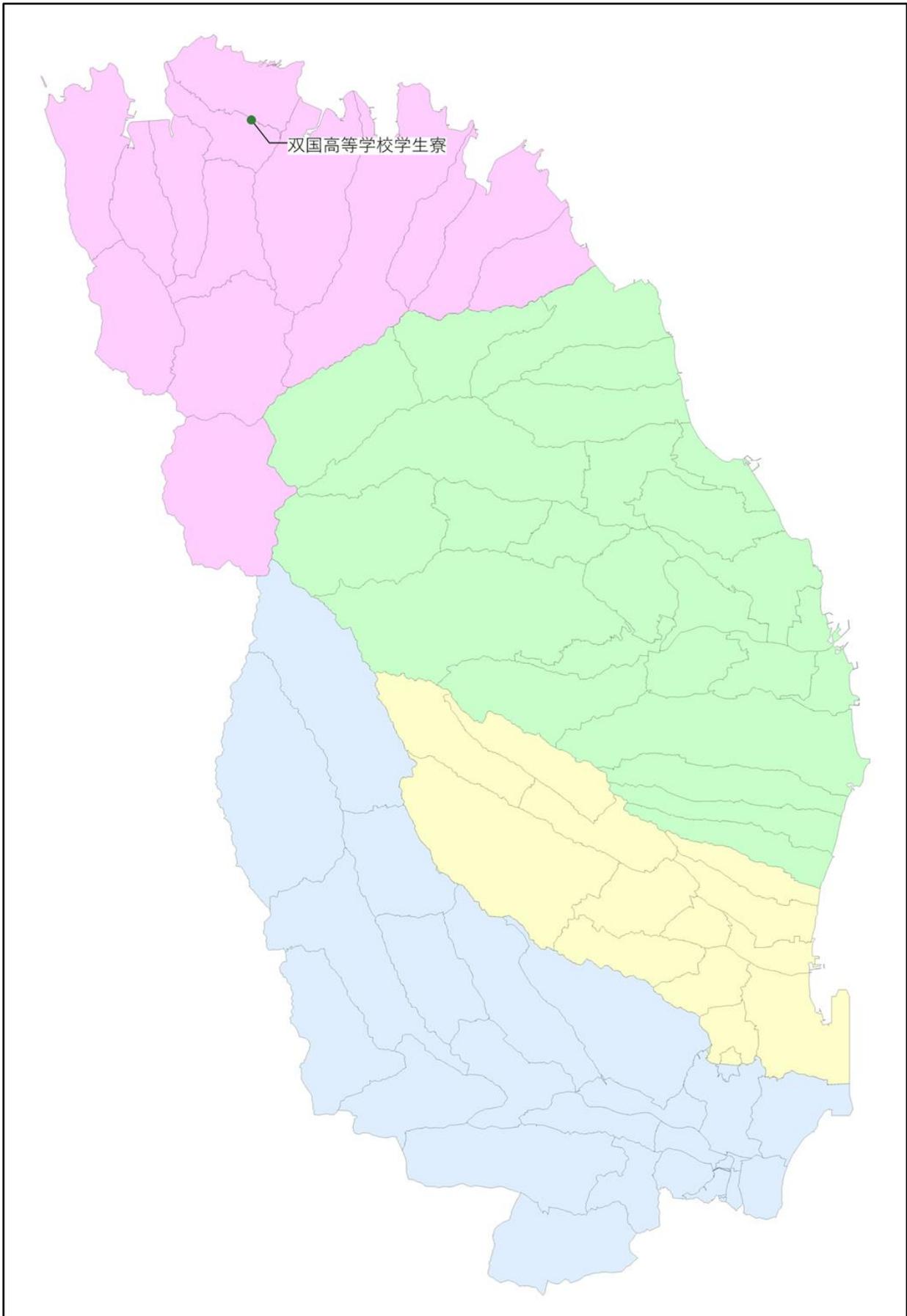
## (5) 学校教育系施設

該当施設は本計画では双国高等学校学生寮の1施設のみで、既に同校は、大分県教育委員会が募集停止の方針を示しています。そのため、令和3(2021)年度をもって用途を終えることとなります。今後の施設の利活用は、老朽化した他の施設の転用先などの利用を推進します。

### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年 (年度)	延床面積 (㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	双国高等学校学生寮	国見町伊美	2000/3/28	411.08	新	-	

②対象施設の位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	双国高等学校学生寮	双国校同窓会に管理委託している。方針は、双国校閉校後に「転用もしくは譲渡・貸付」としているが、学校が存続する限りは施設を維持する。	建築には同窓会からの寄付が充当されている。 双国校は令和2(2020)年度以降募集停止、令和4(2022)年3月31日で廃校。水道を夢開団地から引いている。場所は良いが、施設の使い勝手が良くないので、売却は難しいと思われる。

### ④施設の調査結果（部位別劣化度診断結果）

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1	双国高等学校学生寮	学生寮	A	D	A	A	A	74

### ⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	双国高等学校学生寮	転用	令和4(2022)年度

### ⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	双国高等学校学生寮			転用							

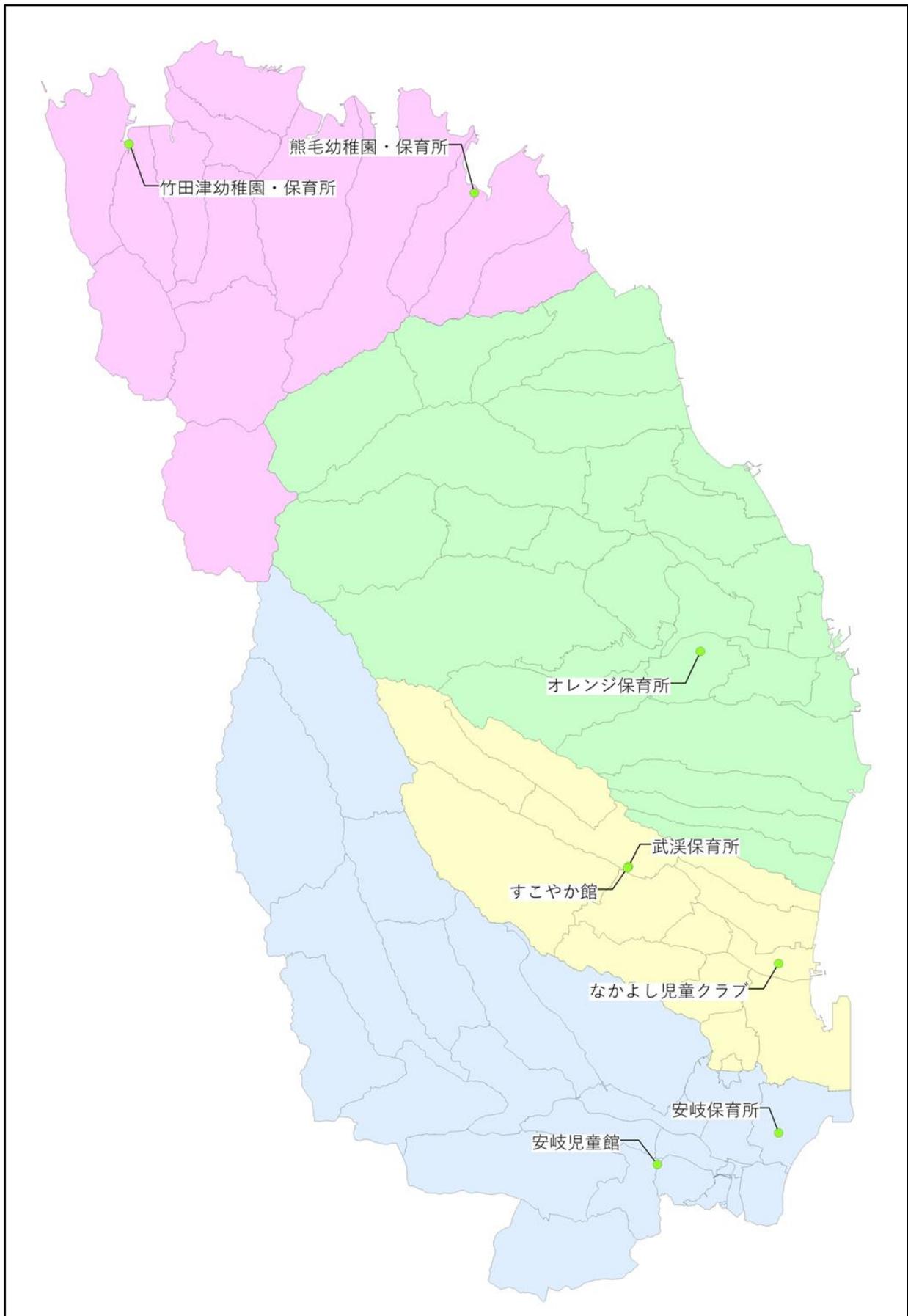
(6) 子育て支援施設（保育所、児童クラブ等）

保育所は市内の4地域に有していますが、児童クラブを含めると、幼齡人口や就学児童数の比較的多い、武蔵、安岐地域に多く保有しています。単独の幼稚園を除いた全ての施設は3,842.2㎡、施設全体の3.0%を占めており、17.6%の建物が建築後30年以上経過しています。学校の再編や未就学児の減少による運営の継続が難しくなっていることから、随時見直しつつ、適正化を図ります。

①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年 (年度)	延床面積 (㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	竹田津幼稚園・保育所	国見町竹田津	1986/12/1	355.46	新	-	
2	熊毛幼稚園・保育所	国見町小熊毛	1992/3/1	373.25	新	-	
3	オレンジ保育所	国東町原	1996/3/10	583.13	新	-	
4	武溪保育所	武蔵町麻田	1984/2/15	391.41	新	-	
5	安岐保育所	安岐町下原	2001/3/31	962.02	新	-	
6	安岐児童館	安岐町下山口	1995/3/25	469.84	新	-	
7	なかよし児童クラブ	武蔵町古市	1990/2/20	347.10	新	-	
8	すこやか館	武蔵町麻田	2000/11/30	360.00	新	-	

②対象施設の位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	竹田津幼稚園・保育所	令和元(2019)年度も幼稚園籍児童がいないため、幼稚園は休園中。 保育所定員30人、入所21人(令和元(2019)年7月1日現在) 空調機6台中3台は、故障により買い替えた。 幼稚園は、「国東市学校・園教育環境整備計画」により、今後の運営方向を検討していく。	今後も20名程度で推移する見込み。国見地区幼稚園・保育所のあり方について、早急な判断が必要。 雨漏りがあるので、早急に対応したい。
2	熊毛幼稚園・保育所	令和元(2019)年度は園児数15名在籍(定員30名)。今後は10名程度で推移する見込み。 幼稚園は、「国東市学校・園教育環境整備計画」により、今後の運営方向を検討していく。	国見地区幼稚園・保育所のあり方について、早急な判断が必要。※園舎および園庭が土砂災害防止法施行令第2条の基準に該当する地域に含まれている。(切土法面)
3	オレンジ保育所	平成8(2006)年に施設建築をし、当時は定員(60名)超の児童が在園していたが、令和元(2019)年6月1日現在は入所児童18名である。 当保育所は建設から23年の年月が経過しており、かなりの老朽化が進んでいる。施設内外部の劣化状況把握が日常的にも必要となり、定期的な施設等安全点検(自主点検調査:毎月1、2回程度)を実施し、不具合があれば随時修繕を行い、施設(遊具等含む)維持管理に努めている。	施設等安全点検の自主調査は定期的を実施しているが、目視での状況判断に過ぎず、また公共施設等管理調査については、耐用年数や劣化診断結果の健全度が示されているが、数値での基準によるもので実状と伴っているか否かが懸念される。特に園舎屋根が老朽化しており、頻繁に雨漏り等の修繕を行っているため、業者に相談したところ「大掛かりな建設工事になるので、相当な費用が掛かり作業に日数を費やす」という返答。保育所自体の存続が明確にされていない中、施設内外部や遊具等を含む敷地内全ての不具合個所の改修及び対策が必要となり、今後深刻な課題である。
4	武溪保育所	定員45人、入所33人(平成31(2019)年4月1日現在)今後も30人程度で推移の見込み。 武蔵町内唯一の公立保育所である。 施設内に地域子育て支援センターを併設しており、育児中のお母さん方の利用も多い。 平成22(2010)年度に空調機器の全面改修、平成23(2011)年度に屋根の改修、平成24(2012)年度に外壁の改修を実施してきた。	定員45名に対し入所者数は33名と定員割れを起こしている。それに対し職員数は12名と効率の悪い運営を行っている。 職員トイレが男女別になっていない。
5	安岐保育所	定員120人、入所109人(平成31(2019)年4月1日現在)今後も100人程度で推移の見込み。 2階ベランダ部分の防水塗装改修済み。	今後も当面の間は100名程度で推移する見込み。 大きな補修を施す部位は見られない。
6	安岐児童館	現在、児童館事業は行っていない。安岐保育所が地域子育て支援センターとして週3日利用している。担当職員による施設点検実施。	安岐保育所が地域子育て支援センターとして週3日利用しているため、民間事業者に譲渡または貸付をする場合は、代替場所を確保する必要がある。
7	なかよし児童クラブ	旧武蔵デイサービスセンターを、武蔵東小学校の放課後児童クラブとして利用している。毎年、担当職員による施設点検を実施。事業委託先の職員に対しても聞き取りを実施し、危険は無いか、事業実施の支障は無いか確認中。 現在、義務教育学校開校に合わせて、現施設の廃止、新規の放課後児童クラブ開設に向けて準備を進めている。	令和2(2020)年8月、義務教育学校が開校すると廃止となる。

連番	施設名称	現状	課題等
8	すこやか館	武蔵西小学校の放課後児童クラブ及び地域子育て支援センターとして利用している。毎年、担当職員による施設点検を実施。事業委託先の職員に対しても聞き取りを実施し、危険は無い、事業実施の支障は無い確認中。現在、義務教育学校開校に合わせて、現施設の廃止、新規の放課後児童クラブ開設に向けて準備を進めている。	放課後児童クラブは令和2(2020)年度義務教育学校開校後に廃止となる。地域子育て支援センターは、現在武蔵保育所が週3日利用しているが、武蔵保健福祉センター児童室を利用してできないか検討中。可能になれば他の用途への転用や貸付を検討する。

#### ④施設の調査結果（部別劣化度診断結果）

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1-1	竹田津幼稚園・保育所	園舎	B	B	B	B	B	75
1-2	竹田津幼稚園・保育所	園舎(増築分)	A	A	A	A	A	100
2-1	熊毛幼稚園・保育所	園舎	B	B	B	B	B	75
2-2	熊毛幼稚園・保育所	園舎(増築分)	C	B	B	B	B	72
3	オレンジ保育所	園舎	C	B	B	B	B	72
4	武蔵保育所	園舎	A	A	A	B	A	96
5	安岐保育所	保育所	A	A	B	A	A	90
6	安岐児童館	児童館	B	B	B	B	B	75
7	なかよし児童クラブ	旧武蔵サービスセンター	B	B	B	B	B	75
8	すこやか館	すこやか館	B	B	B	B	B	75

#### ⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	竹田津幼稚園・保育所	廃止後、譲渡・貸付	未定
2	熊毛幼稚園・保育所	廃止後、譲渡・貸付	未定
3	オレンジ保育所	廃止後、譲渡・貸付	令和5(2023)年度
4	武蔵保育所	長寿命化	令和12(2030)年度以降
5	安岐保育所	長寿命化	令和10(2028)年度以降
6	安岐児童館	譲渡	令和11(2029)年度までに
7	なかよし児童クラブ	転用	令和2(2020)年度以降
8	すこやか館	転用	令和2(2020)年度以降

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	竹田津幼稚園・保育所										
2	熊毛幼稚園・保育所										
3	オレンジ保育所				廃止後、 譲渡・貸付						
4	武溪保育所										
5	安岐保育所									長寿命化 163,543	
6	安岐児童館	令和11(2029)年度までに譲渡									
7	なかよし児童クラブ	転用									
8	すこやか館	転用									

(7) 保健・福祉施設（保健センター等）

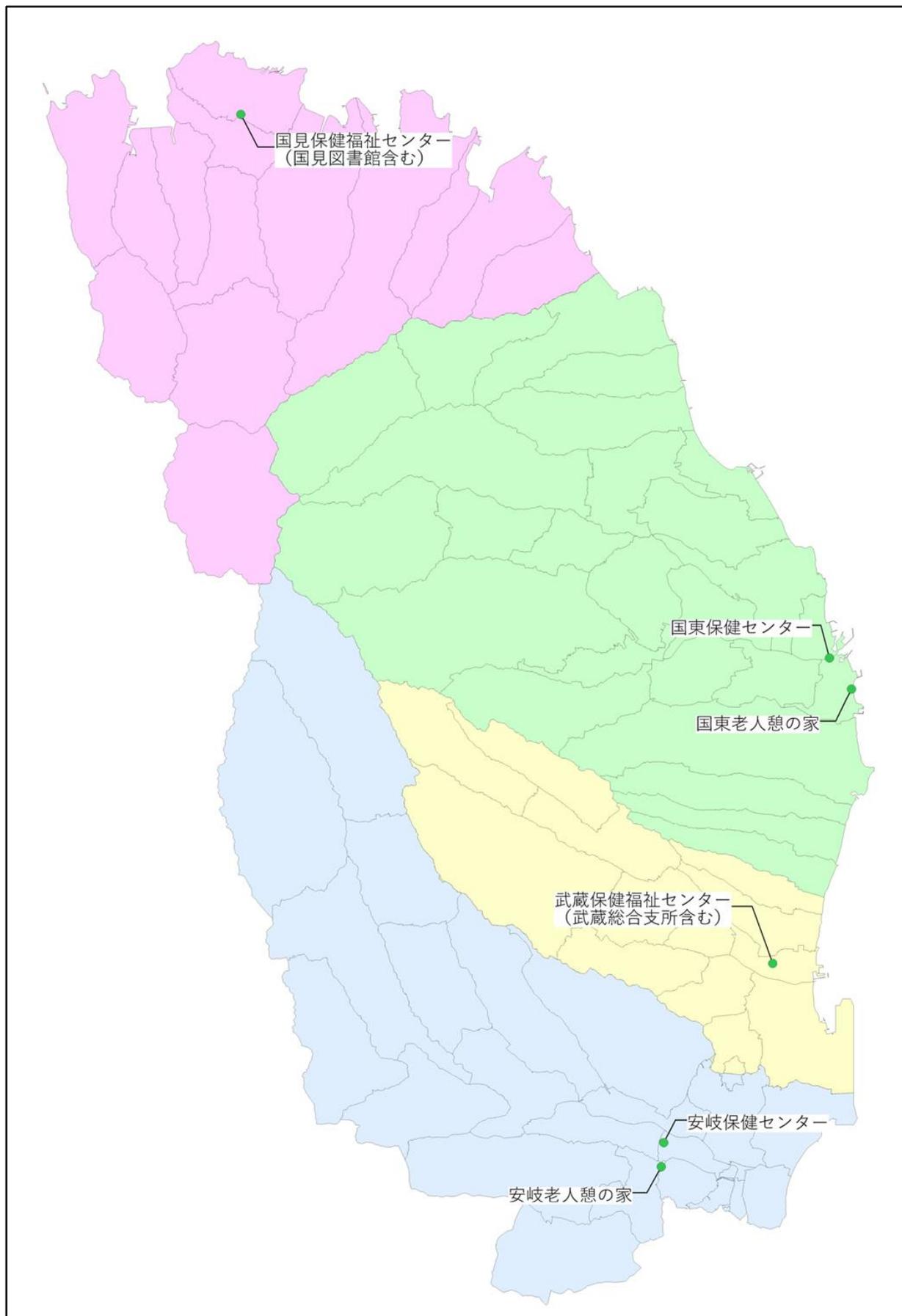
市内4地域それぞれに保健センター・保健福祉センター（以下、「保健センター等」という）、及び老人憩いの家を有しています。老人憩いの家は、関係する事業を経年とともに地域の公民館等で代替してきた経過や、また施設についても老朽化してきていることからその役割を終えつつあるため、譲渡や貸し付けを進めます。

保健センター等では、平成30（2018）年度に新耐震設計基準を満たしていなかった旧国見総合支所の解体に伴い、国見図書館を移転させ、また、武蔵地域においては、老朽化した旧武蔵総合支所を移転させ、それぞれ複合化を図りました。

①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年 (年度)	延床面積 (㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	国東保健センター	国東町田深	1999/12/3	835.18	新	-	
2	国見保健福祉センター (国見図書館含む)	国見町伊美	1995/3/26	2,243.03	新	-	
3	武蔵保健福祉センター (武蔵総合支所含む)	武蔵町古市	2003/10/31	3,284.14	新	-	
4	安岐保健センター	安岐町中園	1992/2/28	504.84	新	-	
5	国東老人憩いの家	国東町鶴川	1989/2/1	366.46	新	-	
6	安岐老人憩いの家	安岐町下山口	1993/2/28	289.84	新	-	

②対象施設の位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	国東保健センター	平成26(2014)年度外壁の補修工事完了(天井や窓の雨漏り対策)。平成27(2015)年度センター内のカーテンの交換完了。平成28(2016)年度駐車場の白線の整備。平成29(2017)年度屋外鉄板補修完了。	平成11(1999)年度建設から30年後の令和11(2029)年度以降に、老朽化の状況を見ながらアグリホールとの統合を検討する。
2	国見保健福祉センター(国見図書館含む)	保健福祉センターであるが職員の配置はない。一部を社会福祉協議会事務所として利用している。屋根の改修工事(平成29(2017)年8月10日～平成30(2018)年1月31日)と国見総合支所建て替えに伴い、支所内の国見図書館を保健福祉センター内に移転した。移転に伴い、部屋の改修・防水工事・外壁の補修工事・空調設備等を行った。	特に無し。
3	武蔵保健福祉センター(武蔵総合支所含む)	職員が常駐して保健福祉業務等を行っている。また、社会福祉協議会事務局としても利用している。平成29(2017)～30(2018)年度にかけて支所移転に向けて改修工事を実施した。(社協事務所増築、事務所改修、車庫棟改修等)これと前後してトレーニングルームの機器を更新。	武蔵総合支所、武蔵保健センター、国東市社会福祉協議会の複合施設。令和5(2023)年に築20年となるので、劣化具合など状況を把握する必要がある。
4	安岐保健センター	安岐総合支所と一体の施設。安岐地域総務課と協議のうえ施設を管理している。	特に無し。
5	国東老人憩いの家	現在施設の一部をシルバー人材センターの事務所として、広間は地域住民のサロン活動の場として利用している。施設は、当該センターに管理委託している。	広間等の貸館は、利用が継続して見込まれるが地域の公民館等に代替は可能と思われる。他の老人憩いの家と同様に廃止の方向で進める。
6	安岐老人憩いの家	施設は、社会福祉協議会に管理委託している。一部を当該事務所として使用している。主に、民生委員・老人クラブ等の会合に利用しているが、利用頻度は少ない。	利用頻度は少なく、本来の老人憩いの家としての役割は終了しつつある。他の老人憩いの家と同様に廃止の方向で進める。

### ④施設の調査結果(部位別劣化度診断結果)

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1	国東保健センター	保健センター	B	B	B	B	B	75
2	国見保健福祉センター	保健福祉センター	A	A	B	B	B	84
3-1	武蔵保健福祉センター	保健福祉センター	B	B	A	A	B	88
3-2	武蔵保健福祉センター	車庫棟	B	B	A	A	A	91
4	安岐保健センター	保健センター	B	B	B	B	B	75
5	国東老人憩いの家	老人憩いの家	C	A	C	C	B	61

⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	国東保健センター	現状維持	
2	国見保健福祉センター (国見図書館含む)	長寿命化	令和12(2030)年度以降
3	武蔵保健福祉センター (武蔵総合支所含む)	長寿命化	令和5(2023)年度
4	安岐保健センター	長寿命化	令和12(2030)年度以降
5	国東老人憩いの家	廃止後,貸付	令和4(2022)年度
6	安岐老人憩いの家	廃止後,譲渡	令和4(2022)年度

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	国東保健センター										
2	国見保健福祉センター (国見図書館含む)										
3	武蔵保健福祉センター (武蔵総合支所含む)				長寿命化 65,628						
4	安岐保健センター										
5	国東老人憩いの家			貸付							
6	安岐老人憩いの家			譲渡							

## (8) 行政系施設（庁舎等）

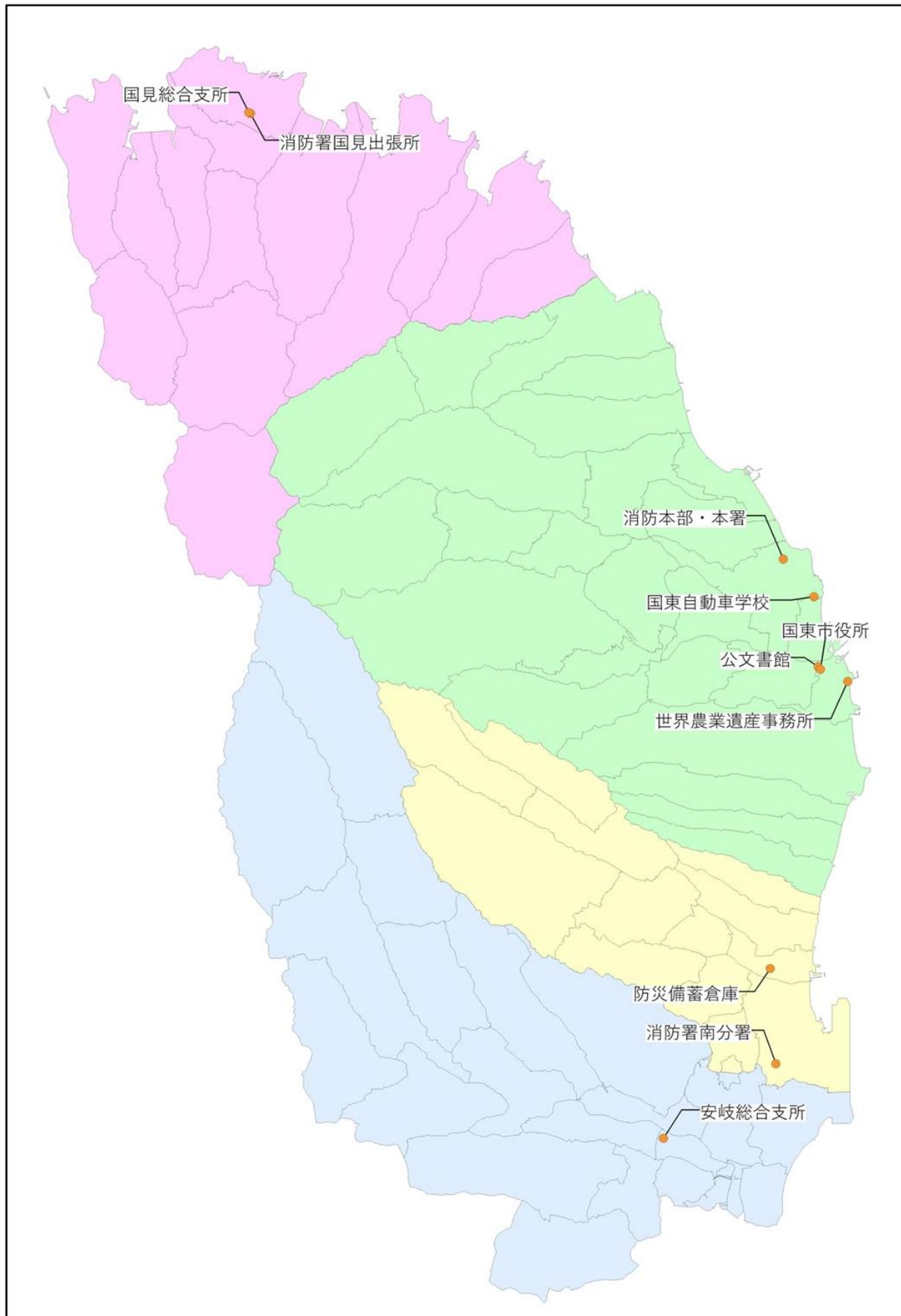
本市では、市役所本庁のほか、3つの総合支所の計4か所、庁舎を保有しています。市役所本庁舎は単独施設ですが、国見総合支所は消防出張所、武蔵総合支所は武蔵保健福祉センターとの複合施設です。安岐総合支所は、令和元(2019)年度に安岐中央公民館との複合施設として整備しており、また、旧武蔵総合支所庁舎は、令和7(2025)年度に解体予定です。

### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年 (年度)	延床面積 (㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	国東市役所	国東町鶴川	2016/2/1	8,221.31	新	-	
2	国見総合支所	国見町伊美	2018/3/30	959.95	新	-	
3	安岐総合支所	安岐町中園	1992/2/28	4,520.90	新	-	
4	消防本部・本署	国東町北江	2015/6/9	1,591.09	新	-	
5	消防署南分署	武蔵町糸原	2012/4/22	668.22	新	-	
6	消防署国見出張所	国見町伊美	2018/3/30	314.87	新	-	
7	防災備蓄倉庫	武蔵町古市ほか	1997/3/9	253.15	新	-	
8	国東自動車学校	国東町北江	1981/10/1	839.80	新	-	
9	世界農業遺産事務所	国東町鶴川	1988/10/26	220.27	新	-	
10	公文書館	国東町田深	1997/2/1	578.48	新	-	

\*武蔵総合支所は、武蔵保健福祉センターへ含む。

②対象施設の位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	国東市役所	平成28(2016)年に新築。定期的に施設の点検・改修等を行いながら長寿命化を図る。	
2	国見総合支所	平成30(2018)年5月から供用開始(同建物内の消防国見出張所部分は同年12月から供用開始)。	車庫、倉庫にさびが目立って来た。倉庫等に一部、雨漏りがある。
3	安岐総合支所	平成4(1992)年に建築。平成28(2016)年9月に、安岐総合支所内の空スペースに安岐中央公民館が移転し、複合施設となっている。定期的に施設の点検・改修等を実施しながら長寿命化を図る。 安岐中央公民館ホール建設に合わせて、空調設備など、平成30(2018)年度に施設内の大規模改修を実施。	特に無し。
4	消防本部・本署	平成27年新築。定期的に点検・改修等を実施しながら長寿命化を図る。	特に無し。
5	消防署南分署	平成24(2012)年新築。定期的に点検・改修等を実施しながら長寿命化を図る。	特に無し。
6	消防署国見出張所	平成29(2017)年7月から国見総合支所と消防国見出張所の複合施設建設を開始し、平成30(2018)年12月から新庁舎で消防業務を開始した。	特に無し。
7	防災備蓄倉庫	北江の倉庫は平成27(2015)年に新築。消防本部敷地内に設置。定期的に点検・改修等を実施しながら長寿命化を図る。 古市の倉庫は、使えなくなった時点で解体する。	古市の防災倉庫は浸水区域にあるが、代替施設がないため、当面は利用せざるを得ない。
8	国東自動車学校	年次的に補修をしてきており、耐震基準も満たしている。	高齢者講習で利用者が増えている(2,600名程度)が、フロアのバリアフリー化が進んでいない。多目的トイレも未整備。いずれとも見積りを依頼する。 地盤の改良工事を令和元(2019)年度に実施。
9	世界農業遺産事務所	世界農業遺産推進検討委員会、国内外の学生が年間20回程度研修で施設を利用している。国東市民病院訪問看護拠点施設としても活用している。	特に無し。
10	公文書館	旧日本庁舎の2階を、永年保存の文書庫として利用している。	特に無し。

### ④施設の調査結果(部位別劣化度診断結果)

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1-1	国東市役所	庁舎	A	A	A	A	A	100
1-2	国東市役所	くにさき回廊1	A	A	A	A	A	100
1-3	国東市役所	くにさき回廊2	A	A	A	A	A	100
2	国見総合支所	複合庁舎(支所部分)	A	A	A	A	A	100

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
3-1	安岐総合支所	庁舎本館	B	B	B	A	B	78
3-2	安岐総合支所	車庫及び倉庫棟	B	B	B	B	B	75
4	消防本部・本署	庁舎	A	A	A	A	A	100
5	消防署南分署	分署棟	B	A	A	A	A	97
6	消防署国見出張所	複合庁舎(消防部分)	A	A	A	A	A	100
7-1	防災備蓄倉庫	防災備蓄倉庫(武蔵町古市)	B	B	B	B	B	75
7-2	防災備蓄倉庫	防災倉庫(国東町北江)	A	A	A	A	A	100
8	国東自動車学校	校舎	A	B	B	B	B	77
9	世界農業遺産事務所	研究センター	B	B	B	B	B	75
10	公文書館	第2庁舎	B	B	B	B	B	75

\*武蔵総合支所は、武蔵保健福祉センターへ含む。

#### ⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	国東市役所	長寿命化	令和12(2030)年度以降
2	国見総合支所	長寿命化	令和12(2030)年度以降
3	安岐総合支所	長寿命化	令和12(2030)年度以降
4	消防本部・本署	長寿命化	令和12(2030)年度以降
5	消防署南分署	長寿命化	令和12(2030)年度以降
6	消防署国見出張所	長寿命化	令和12(2030)年度以降
7	防災備蓄倉庫(武蔵町古市)	現状維持	利用不可時に解体
	(防災倉庫(国東町北江))	長寿命化	令和12(2030)年度以降
8	国東自動車学校	長寿命化	令和12(2030)年度以降
9	世界農業遺産事務所	現状維持	
10	公文書館	現状維持	

\*武蔵総合支所は、武蔵保健福祉センターへ含む。

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	国東市役所										
2	国見総合支所										
3	安岐総合支所										
4	消防本部・本署										
5	消防署南分署										
6	消防署国見出張所										
7	防災備蓄倉庫										
8	国東自動車学校										
9	世界農業遺産事務所										
10	公文書館										

\*武蔵総合支所は、武蔵保健福祉センターへ含む。

## (9) 供給処理施設（クリーンセンター等）

供給処理施設は、クリーンセンター、最終処理場、し尿処理場の3施設があり、クリーンセンターは築20年、最終処分場は築18年、し尿処理場は築30年を経過しています。

クリーンセンターについては、宇佐・高田・国東広域事務組合によるゴミ処理場建設及び供用開始予定の令和6（2024）年度までの間は、施設の維持補修に努め、供用開始後においては、広域事務組合の管理施設として利用方法を協議します。

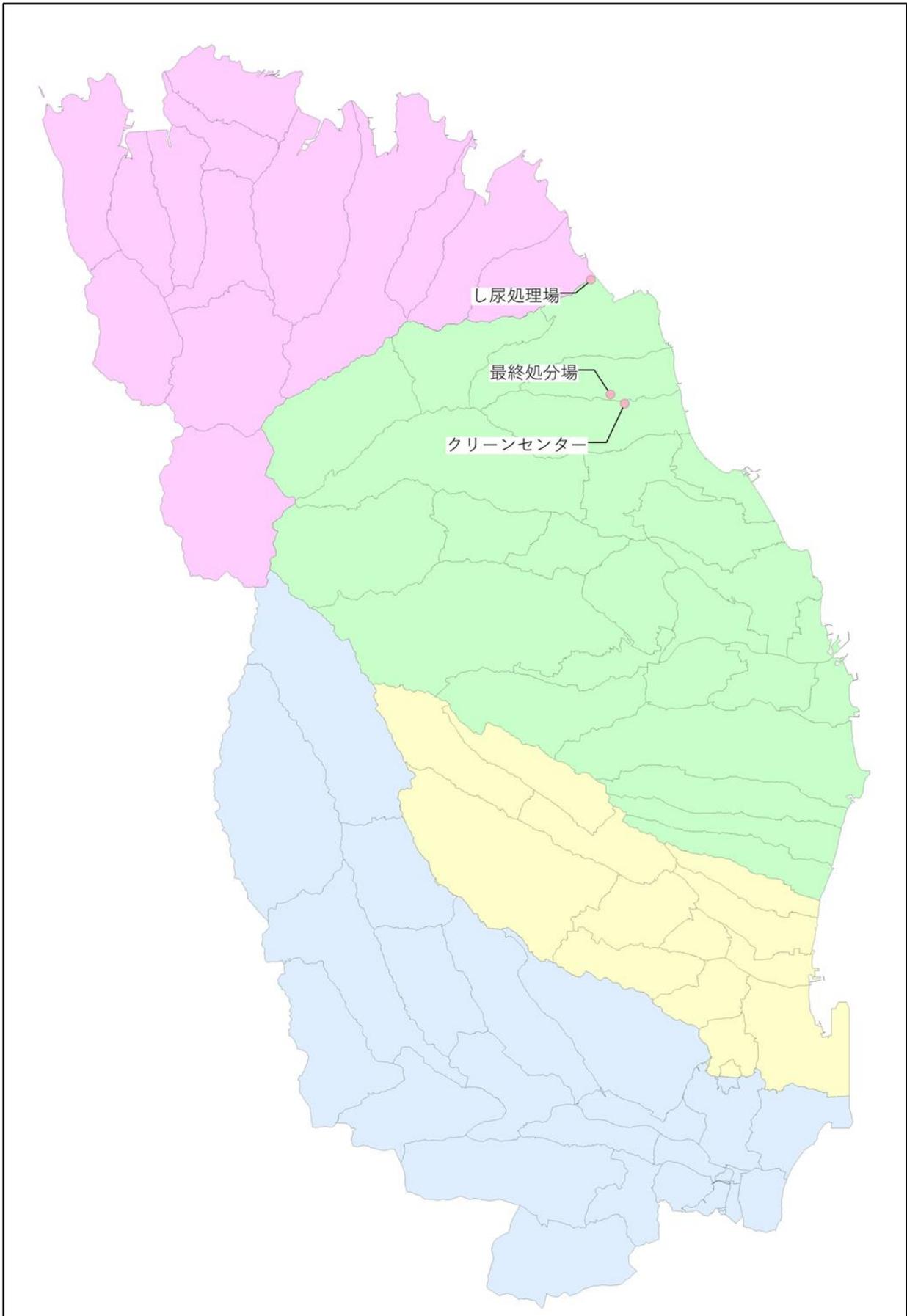
最終処分場は、クリーンセンターからの排出及び直接搬入に伴う不燃残渣の埋め立て処分を行っており、今後、3市によるゴミ処理場供用開始後、広域事務組合の管理施設として利用方法を協議します。

し尿処理場は、公共下水道処理施設への接続（前処理施設設置）を基本に計画策定を行い、接続完了までの間においては、施設の維持補修に努め、供用開始後においては、施設の廃止及び解体の方向を進めます。

### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年 (年度)	延床面積 (㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	し尿処理場	国東町浜	1986/3/28	1,878.66	新	-	
2	最終処分場	国東町東堅来	2001/3/1	437.74	新	-	
3	クリーンセンター	国東町東堅来	1999/3/12	4,893.66	新	-	

②対象施設の位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	し尿処理場	バイオマス産業都市構想が採択されたことにより、民間参入による新たなバイオマス施設としての利用方法を検討するが、他市の類似施設の利用状況視察の結果、及び建設費・維持管理費等、経営コストの面から実現性が難しく、結論として、バイオマス施設による再活用を断念する。 今後の方向性として、投入されている生し尿及び浄化槽汚泥の処理については、公共下水道処理施設への接続(前処理施設設置)による処理の方向で計画を進めている。	施設の老朽化(築30年)が著しく、大規模改修の時期を迎えており(平成26(2014)年度診断:約3億円)、これまで5千万円の補修を終えたが、バイオマス施設としての利用計画が検討されたため、最小限の補修に止めている状況にある。 今後、公共下水道処理施設への投入接続に向け、供用開始年度を考慮し、処理工程のトラブル等による搬入停止を防ぐため、必要に応じて補修もしくは大規模補修の選択を行う必要がある。
2	最終処分場	クリーンセンター及び直接搬入による不燃物残渣(飛灰・陶器類等)について、埋め立て処分を行っている。 残余容量からあと約10年は利用可能。飛灰については埋め立て処分を行っているが、津久見市のセメント工場に再利用施設が完成したため、搬出条件が整えば、埋め立てが不要となり、更に残余期間が延びることとなる。	宇佐・高田・国東広域事務組合による施設利用が検討されており、長期間の利用が可能であることから、施設が廃止されるまでの間、周辺環境に悪影響が及ばぬよう、適正管理に努める必要がある。
3	クリーンセンター	宇佐・高田・国東広域事務組合によるゴミ処理場建設計画が本格化となり(令和6(2024)年度供用開始予定)、開始後においては、既存施設を管理施設としての利用及び別途、中継施設の建設も併せ協議を行う予定。	ゴミ処理場供用開始までの間(令和6(2024)年度予定)、処理工程のトラブル等による搬入停止を防ぐため、必要に応じて維持補修を行う必要がある。

### ④施設の調査結果(部位別劣化度診断結果)

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1-1	し尿処理場	し尿処理場	B	B	B	B	B	75
1-2	し尿処理場	事務所	B	C	C	B	B	51
2	最終処分場	塵芥集積所	A	A	A	A	A	100
3-1	クリーンセンター	焼却施設1	A	A	A	A	A	100
3-2	クリーンセンター	車庫	A	A	A	A	A	100
3-3	クリーンセンター	焼却施設2	A	A	A	A	A	100

⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	し尿処理場	廃止後,解体	令和8(2026)年度以降を予定
2	最終処分場	貸与予定	クリーンセンターと同時期の見込み (管理施設として)
3	クリーンセンター	貸与予定	令和6(2024)年度以降を予定 (管理施設として)

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	し尿処理場							(廃止)	解体		
									82,281		
2	最終処分場					貸与					
3	クリーンセンター					貸与					

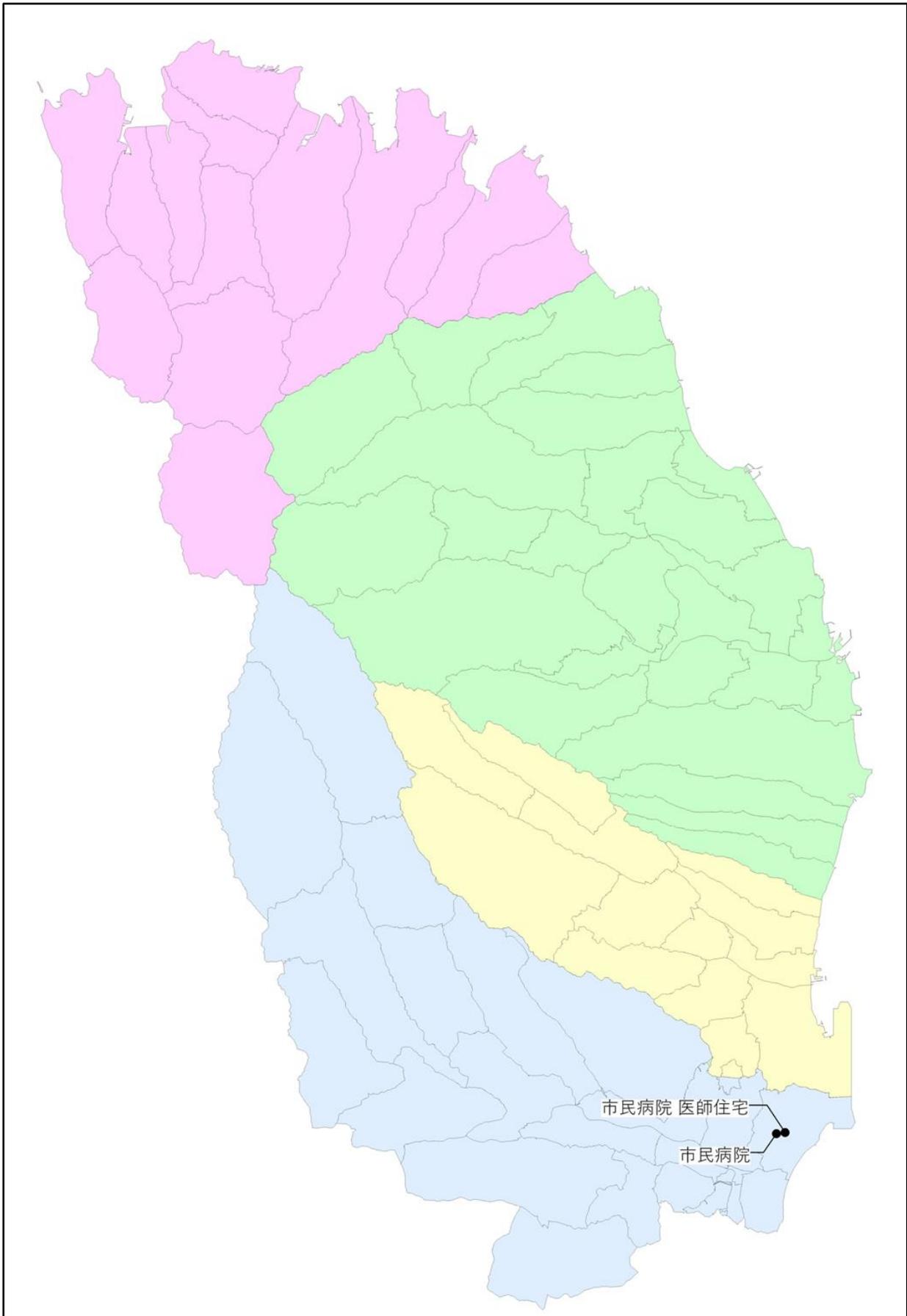
## (10) 医療施設（市民病院）

医療施設は国東市民病院のみで 16.0%を占めています。平成 24(2012)年度に建替え及び大規模改修を実施しており、比較的新しい施設です。令和 24(2042)年度までは大きな改修等はありませんが、将来的に更新の時期は来ます。今後も市が維持していく施設であるため、定期的な施設点検や改修等を行い、長寿命化を図ります。

### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年 (年度)	延床面積 (㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	市民病院	安岐町下原	2013/3/23	19,163.47	新	-	
2	市民病院医師住宅	安岐町下原	2002/12/24	1,312.21	新	-	

②対象施設の位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	市民病院	地域医療の核として、平成25(2013)年に改築している。誰もが利用しやすい病院環境をつくるための施設係4人が常時点検している。	西館が令和7(2025)年に築30年目になるために、大規模改修が必要となってくる。特に1階の厨房が老朽化している。また、ボイラー施設の更新が今後必要となる。
2	市民病院医師住宅	医師住宅については、平成22(2010)年度に既存施設の改修及び一戸建て3棟を新築している。住みやすい環境を提供する。	特に無し。

### ④施設の調査結果（部位別劣化度診断結果）

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1-1	国東市民病院	エネルギー棟	B	B	B	B	B	75
1-2	国東市民病院	西館	B	B	B	B	B	75
1-3	国東市民病院	本館1階	A	A	A	A	A	100
1-4	国東市民病院	本館2階	A	A	A	A	A	100
1-5	国東市民病院	本館3階	A	A	A	A	A	100
1-6	国東市民病院	本館4階	A	A	A	A	A	100
1-7	国東市民病院	本館5階	A	A	A	A	A	100
1-8	国東市民病院	本館6階	A	A	A	A	A	100
2-1	市民病院医師住宅	医師住宅H棟	A	A	A	A	A	100
2-2	市民病院医師住宅	医師住宅I棟	A	A	A	A	A	100
2-3	市民病院医師住宅	医師住宅A棟	A	A	A	A	A	100
2-4	市民病院医師住宅	医師住宅B棟	A	A	A	A	A	100
2-5	市民病院医師住宅	医師住宅C棟	A	A	A	A	A	100

### ⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	市民病院	長寿命化	令和12(2030)年度以降 *エネルギー棟、西館については劣化の程度により、早期に対応
2	市民病院医師住宅	長寿命化	令和12(2030)年度以降

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	国東市民病院	* エネルギー棟、西館の大規模改修を実施した場合の試算額 618,050(千円)									
2	市民病院医師住宅										

## (11) その他施設

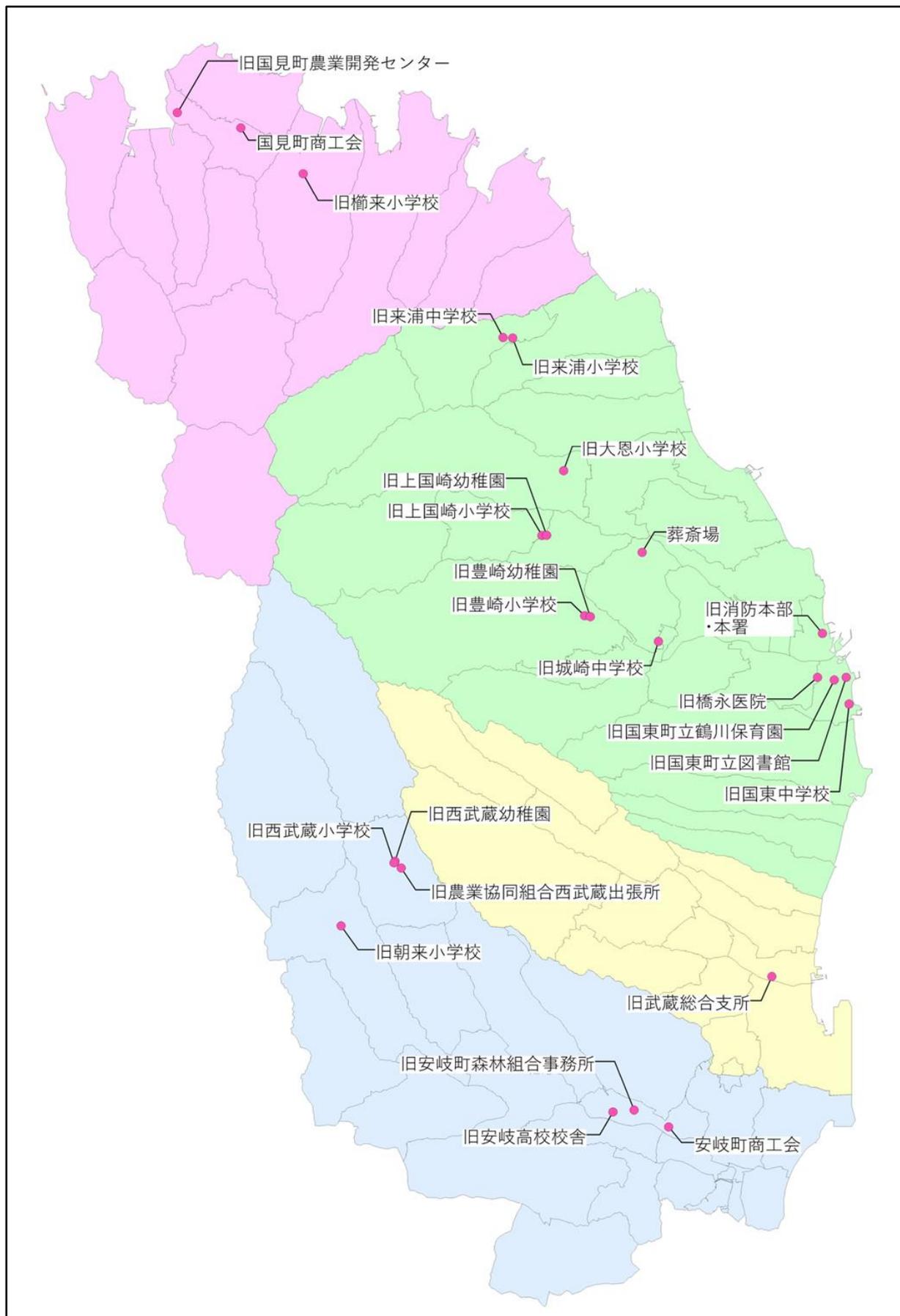
その他の施設の多くが、本来の使用目的を終え、普通財産（行政用途のない施設）です。普通財産については24,734.7㎡で全体の19.3%を占めており、築30年以上の建物は89.0%あります。耐震基準を満たしており、利用目的のない施設は他の用途への転用や、民間への譲渡等を進めます。

普通財産以外の施設（行政財産）は葬斎場のみで、建築から25年程経過しています。今後も市が維持していくため、定期的に点検・改修を行い、長寿命化を図ります。

### ①対象施設

連番	施設名称	所在地	建築年 (年度)	延床面積 (㎡)	耐震安全性		備考
					*基準	対策	
1	葬斎場	国東町中田	1992/3/1	1,204.01	新	-	
2	旧消防本部・本署	国東町田深	1973/4/1	696.00	旧	未	
3	旧上国崎幼稚園	国東町見地	1971/3/1	218.90	旧	未	
4	旧豊崎幼稚園	国東町横手	1971/3/1	238.14	旧	未	
5	旧西武蔵幼稚園	安岐町富清	1977/2/28	230.00	旧	未	
6	旧櫛来小学校	国見町櫛来	1958/3/31	354.58	旧	未	
7	旧来浦小学校	国東町来浦	1981/3/1	1,453.53	旧	済	
8	旧大恩小学校	国東町大恩寺	1973/7/1	1,570.08	旧	済	
9	旧上国崎小学校	国東町見地	1971/3/1	1,118.01	旧	未	
10	旧豊崎小学校	国東町横手	1969/3/1	1,848.71	旧	済	
11	旧西武蔵小学校	安岐町瀬戸田	1989/3/31	1,908.00	新	-	
12	旧朝来小学校	安岐町朝来	1994/2/28	847.00	新	-	
13	旧来浦中学校	国東町来浦	1984/3/1	1,675.21	新	-	
14	旧城崎中学校	国東町岩屋	1983/3/1	1,783.61	新	-	
15	旧国東中学校	国東町鶴川	1987/1/1	772.65	新	-	
16	旧安岐高校校舎	安岐町瀬戸田	1986/4/1	2,500.60	新	-	
17	国見町商工会	国見町中	1972/3/31	357.26	旧	未	
18	安岐町商工会	安岐町瀬戸田	1955/10/7	805.65	旧	未	
19	旧国見町農業開発センター	国見町中	1991/3/30	1,307.05	新	-	
20	旧国東町立図書館	国東町鶴川	1966/12/6	226.00	旧	未	
21	旧国東町立鶴川保育園	国東町鶴川	1969/10/1	473.46	旧	未	
22	旧橋永医院	国東町安国寺	1987/10/20	1,218.63	新	-	
23	旧農業協同組合西武蔵出張所	安岐町富清	1973/1/10	241.00	旧	未	
24	旧安岐町森林組合事務所	安岐町瀬戸田	1983/4/1	466.45	新	-	
25	旧武蔵総合支所	武蔵町古市	1971/10/13	2,424.15	旧	済	

②対象施設位置図



### ③現状と課題

連番	施設名称	現状	課題等
1	葬斎場	平成28(2016)年度に屋上及び外壁の雨漏り防止・防水工事を実施した。 平成29(2017)年度に内部(天井・床・内壁等)改修工事を実施した。	施設建設から27年が経過し、細かな修繕が必要となっている。
2	旧消防本部・本署	利用されていない施設。	令和2(2020)年度に解体。
3	旧上国崎幼稚園	上国崎地区社会福祉協議会に無償貸付をしている。令和7(2025)年度に取り壊す計画があるため、日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	特に無し。
4	旧豊崎幼稚園	ボランネット豊崎に令和3(2021)年3月31日まで無償貸付している。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	耐震基準を満たしていない。契約終了後は解体したい。
5	旧西武蔵幼稚園	令和元(2019)年9月まで七島蘭振興会に貸し付けていたが、旧西武蔵小学校に移転したため、空き家となる。	耐震基準を満たしていない。
6	旧榎来小学校	令和3(2021)年3月31日まで榎来3区に貸付している。玄関内部の修繕が必要となっている。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	上榎来・下榎来区の一次避難所指定となっているが、耐震基準を満たしていない施設である。契約終了後に解体したい。
7	旧来浦小学校	令和15(2033)年7月31日まで医療法人(はるかぜ医院)に貸し付け契約を行っている。	体育館部分は、平成30(2018)年度に譲渡済み。校舎部分は貸付物件であるため、修繕費の費用負担について協議が必要。
8	旧大恩小学校	校舎を令和5(2023)年3月31日まで地元団体(文湊里の会)に無償貸付をしている。また、2次避難所となっている。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	貸付物件であるため、修繕費の費用負担について協議が必要。
9	旧上国崎小学校	校舎を令和元(2019)年7月までの法人(サンクローバ)への貸し付けが終了した。	耐震基準を満たしていないため、貸付期間満了後は解体する。
10	旧豊崎小学校	旧豊崎小学校は、NPO法人ボランネットとよさきが管理している。 校舎の一部は、学校教育課がフレンドリークラブとして火・水・木曜日に利用している。・体育館は、平成29(2017)年4月1日より豊崎地区公民館が維持管理している。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	改修修繕等に莫大な費用がかかる。 豊崎地区公民館の老朽化が著しいため、公民館を移転させることを検討。その際、豊崎地区公民館、学校教育課との協議が必要。
11	旧西武蔵小学校	国東時間に貸付している。令和2(2020)年度から七島蘭振興学舎が移転入居した。	特に無し。
12	旧朝来小学校	NPO法人ほたるに維持管理を委託している。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	外壁にアスベストを含有している可能性があるため、要調査。
13	旧来浦中学校	令和5(2023)年1月まで法人(国東ファーム)に貸し付けている。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	貸付物件であるため、修繕費の費用負担について協議が必要。
14	旧城崎中学校	令和10(2028)年3月31日まで法人(サンクローバ)に貸付契約をしている。	特に無し。
15	旧国東中学校	旧国東中学校の柔剣道場と技術科室として利用していた施設である。耐震基準は適合しているが老朽化しており、現在は利用していない状況。	老朽化しているため、令和3(2021)年度に解体する。
16	旧安岐高校校舎	平成28(2016)年10月から民間事業者(株式会社ヘルメット潜水)に令和8(2026)年3月31日まで貸し付ける。市は施設修繕をしない条件で契約を締結した(大規模な改修は除く)。	大規模な改修工事が必要になった場合の費用負担について協議が必要。

連番	施設名称	現状	課題等
17	国見町商工会	平成30(2018)年3月31日まで国見町商工会に無償貸付をしていたが、商工会が移転したため現在は利用されていない。	老朽化が著しいため、解体する。
18	安岐町商工会	令和5(2023)年3月31日まで国東市商工会安岐支部が利用する。	商工会安岐支部が移転後、解体する。
19	旧国見町農業開発センター	令和2(2020)年3月31日まで法人(大分乾物)に貸し付けている。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	耐震基準を満たしている施設。貸付物件であるため、修繕費の費用負担について協議が必要。
20	旧国東町立図書館	令和3(2021)年3月31日まで、未来企業カレッジに有償貸付けをしている。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	耐震基準を満たしていないため、契約終了後に解体または譲渡したい。貸付物件であるため、修繕費の費用負担について協議が必要。
21	旧国東町立鶴川保育園	平成30(2018)3月31日までハローワークに貸付していたが、ハローワークが移転したため現在は利用されていない。	令和2(2020)年度に解体。
22	旧橋永医院	平成26(2014)年12月25日に寄付受納した施設である。旧病院棟は現在、2階にハローワーク、1階は未利用だが、書庫として利用する予定。自宅部分は社会教育課が利用している。	市が直接利用するという条件で寄付を受けた。2階はハローワークの事務所として既に供用開始。1階は書庫として改修を行う。
23	旧農業協同組合西武蔵出張所	令和4(2022)年3月31日までNPO法人BELL-EPOCに無償貸付している。平成27(2015)年度に屋根防水補修工事を行った。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	耐震基準を満たしていないため、貸付け契約満了後に、取り壊し若しくは無償譲渡する。
24	旧安岐町森林組合	教育委員会安岐分室(社会教育課)のテントなどの荷物置き場として利用している施設。日常の使用に支障のない程度の維持補修を行う。	社会教育課が利用しているため、修繕費の費用負担について協議が必要。
25	旧武蔵総合支所	武蔵保健福祉センターへ移転済み。庁舎別棟にケーブルテレビの設備がある。車庫は、義務教育学校のスクールバス車庫として改装する。	ケーブルテレビ設備がある別棟、車庫を除き、老朽施設は解体する。

#### ④施設の調査結果(部位別劣化度診断結果)

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1	葬斎場	葬斎場	A	A	A	B	B	93
2	旧消防本部・本署	消防本部・本署	C	C	C	C	C	40
3	旧上国崎幼稚園	園舎	B	B	C	C	C	53
4	旧豊崎幼稚園	園舎	B	B	C	C	C	53
5	旧西武蔵幼稚園	教室管理棟	C	C	C	C	C	40
6	旧櫛来小学校	講堂	D	D	D	D	D	10
7	旧来浦小学校	校舎	B	B	B	B	B	75
8-1	旧大恩小学校	校舎	B	B	C	C	C	53
8-2	旧大恩小学校	体育館	B	B	C	C	C	53

連番	基本情報		部位に関する情報					
	施設名称	建物名称	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
9	旧上国崎小学校	校舎	-	-	-	-	-	10
10-1	旧豊崎小学校	校舎①	D	C	C	C	C	37
10-2	旧豊崎小学校	校舎②	D	C	C	C	C	37
10-3	旧豊崎小学校	学校体育館	B	B	B	B	B	75
11-1	旧西武蔵小学校	校舎	B	B	B	B	B	75
11-2	旧西武蔵小学校	学校体育館	C	C	B	B	B	62
12-1	旧朝来小学校	学校体育館	B	B	B	B	B	75
12-2	旧朝来小学校	給食室	B	B	B	B	B	75
13	旧来浦中学校	校舎	C	C	B	B	B	62
14	旧城崎中学校	校舎	C	C	B	B	B	62
15-1	旧国東中学校	技術科室	-	-	-	-	-	10
15-2	旧国東中学校	柔剣道場	-	-	-	-	-	10
16	旧安岐高校校舎	校舎	B	C	C	C	C	42
17	国見町商工会	旧土地改良事業事務所	C	C	C	C	C	40
18-1	安岐町商工会	旧安岐町役場瀬戸田庁舎	B	B	C	C	C	53
18-2	安岐町商工会	旧図書館	D	C	C	C	C	37
19-1	旧国見町農業開発センター	菌床椎茸培養棟	A	C	B	B	B	67
19-2	旧国見町農業開発センター	情報処理棟	B	B	B	B	B	75
19-3	旧国見町農業開発センター	ガラス温室	B	B	B	B	B	75
20	旧国東町立図書館	庁舎	B	C	B	C	C	56
21	旧国東町立鶴川保育園	園舎	-	-	-	-	-	10
22-1	旧橋永医院	病院棟	C	B	B	B	B	72
22-2	旧橋永医院	自宅	B	B	B	B	B	75
23	旧農業協同組合西武蔵出張所	事務所	B	C	C	C	C	42
24	旧安岐町森林組合事務所	森林組合事務所	C	B	B	B	B	72
25-1	旧武蔵総合支所	庁舎	C	D	C	C	C	31
25-2	旧武蔵総合支所	庁舎別棟1	B	B	A	A	A	91
25-3	旧武蔵総合支所	庁舎別棟2	B	C	B	B	B	65
25-4	旧武蔵総合支所	車庫	B	C	B	B	B	65

⑤個別施設の維持管理方針と実施計画

連番	施設名称	施設管理方針	備考
1	葬斎場	長寿命化	令和12(2030)年度以降
2	旧消防本部・本署	解体	令和2(2020)年度 解体
3	旧上国崎幼稚園	解体	令和5(2023)年度 解体
4	旧豊崎幼稚園	解体	令和5(2023)年度 解体
5	旧西武蔵幼稚園	解体	令和3(2021)年度 解体
6	旧櫛来小学校	解体	令和5(2023)年度 解体
7	旧来浦小学校	貸付	当分の間、現状のまま貸付
8	旧大恩小学校	貸付	当分の間、現状のまま貸付
9	旧上国崎小学校	解体	令和5(2023)年度 解体
10	旧豊崎小学校	転用	令和5(2023)年度
11	旧西武蔵小学校	貸付	当分の間、現状のまま貸付
12	旧朝来小学校	現状維持	当分の間
13	旧来浦中学校	貸付	当分の間、現状のまま貸付
14	旧城崎中学校	貸付	当分の間、現状のまま貸付
15	旧国東中学校	解体	令和3(2021)年度 解体
16	旧安岐高校校舎	貸付	当分の間、現状のまま貸付
17	国見町商工会	解体	令和5(2023)年度 解体
18	安岐町商工会	解体	令和5(2023)年度 解体
19	旧国見町農業開発センター	貸付	当分の間、現状のまま貸付
20	旧国東町立図書館	解体	令和7(2025)年度 解体
21	旧国東町立鶴川保育園	解体	令和2(2020)年度 解体
22	旧橋永医院	転用	未定
23	旧農業協同組合西武蔵出張所	解体	令和5(2023)年度 解体
24	旧安岐町森林組合	解体	利用不可時に解体
25	旧武蔵総合支所	解体	令和7(2025)年度

⑥個別施設の対策内容と実施時期、対策費用

連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
1	葬斎場										
2	旧消防本部	解体 28,000									
3	旧上国崎幼稚園				解体 7,662						
4	旧豊崎幼稚園				解体 8,335						
5	旧西武蔵幼稚園		解体 8,050								
6	旧櫛来小学校				解体 12,410						
7	旧来浦小学校	当面、現状のまま貸付									
8	旧大恩小学校	当面、現状のまま貸付									
9	旧上国崎小学校				解体 48,878						
10	旧豊崎小学校				転用						
11	旧西武蔵小学校	当面、現状のまま貸付									
12	旧朝来小学校										
13	旧来浦中学校	当面、現状のまま貸付									
14	旧城崎中学校	当面、現状のまま貸付									
15	旧国東中学校		解体 33,997								
16	旧安岐高校校舎	当面、現状のまま貸付									
17	国見町商工会				解体 12,504						
18	安岐町商工会				解体 30,141						
19	旧国見町農業開発センター	当面、現状のまま貸付									
20	旧国東町立図書館						解体 9,944				

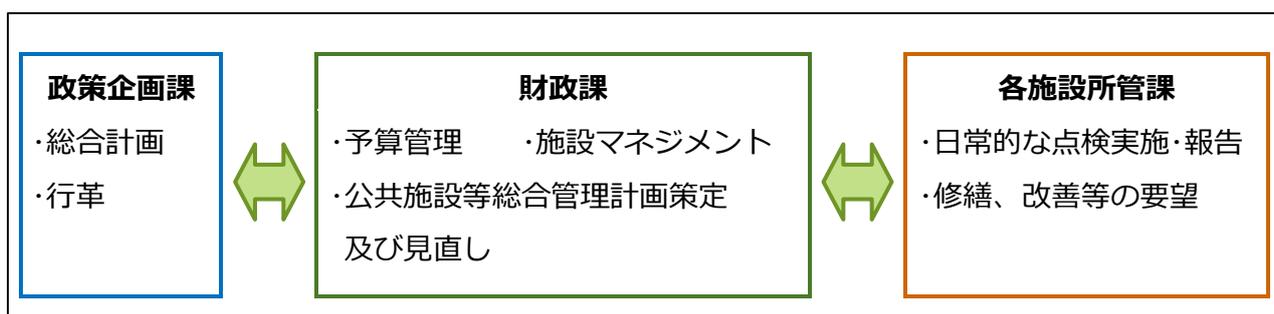
連番	施設名称	第1期実施計画及び概算費用(千円)									
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
21	旧国東町立鶴川保育園	解体 16,751									
22	旧橋永医院										
23	旧農業協同組合 西武蔵出張所				解体 10,604						
24	旧安岐町森林組合	当面、現状のまま使用									
25	旧武蔵総合支所						解体 78,954				

## 第2節 計画のフォローアップ

### (1) 推進体制等

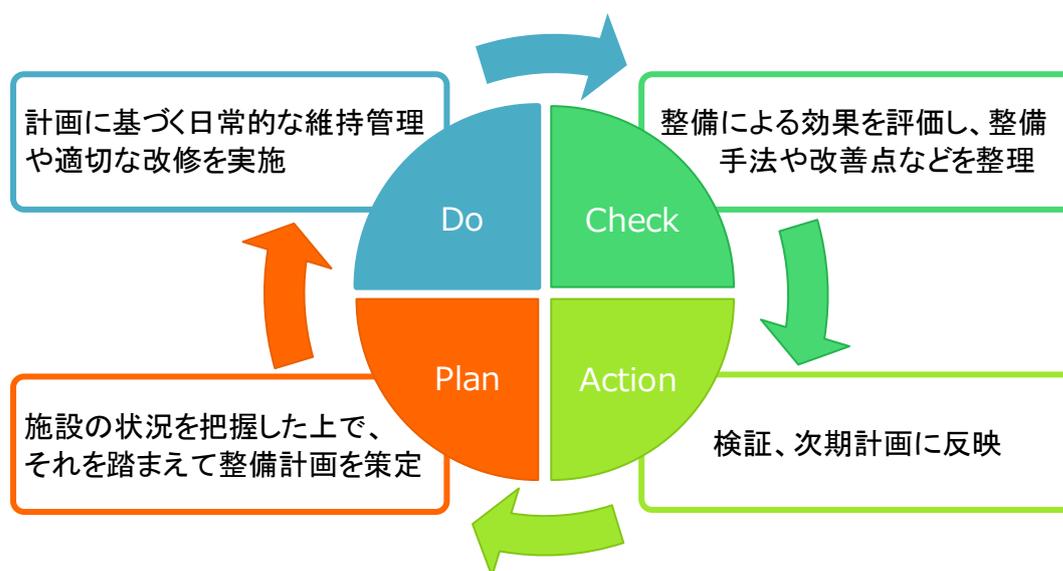
本計画は、公共建築物（建物）の改修や建替えの優先順位を設定するものです。「国東市公共施設等総合管理計画」及び市全体の財政計画の中で、年次及び個別の事業費を精査していくとともに、事業の進捗状況、定期的・法定的な点検から得られる老朽化に関する状況・評価などの結果に加え、社会の状況(少子化など)を踏まえた上で、計画期間を10年間とし、5年ごとに中間見直しを行います。

図 推進体制



### (2) フォローアップ

計画の推進にあたっては、PDCA（Plan:計画の推進・体制の構築、Do:実行(問題が発生したら対応する)、Check:効果の評価・考察、Action:検証・見直し）サイクルの考え方にに基づき、具体的な事業の実施と状況のフィードバック、翌年度以降の展開に向けて適宜見直し、長期的な社会情勢の変化に対応しながら、計画の確実な推進を図ります。



No.	施設分類	令和2(2020)年	令和3(2021)年	令和4(2022)年	令和5(2023)年	令和6(2024)年	令和7(2025)年	令和8(2026)年	令和9(2027)年	令和10(2028)年	令和11(2029)年	令和12(2030)年	令和13(2031)年	令和14(2032)年	令和15(2033)年	令和16(2034)年	令和17(2035)年	令和18(2036)年	令和19(2037)年	令和20(2038)年	令和21(2039)年	
1	市民文化系		190,530,000	772,780,000		69,120,000		95,375,000	192,670,000	210,068,740	394,111,250	340,911,250	811,725,000	811,725,000	118,967,500	118,967,500	113,109,333	113,109,333	187,734,333	101,952,500	162,243,499	
2	社会教育系					131,400,000											74,676,900	74,676,900	54,613,750	41,193,750		
3	レク・観光		1,078,000	214,300,000			28,436,170			53,219,120									52,850,000	52,850,000		
4	産業系								9,504,000			61,475,000							43,881,250	43,881,250		
5	学校教育系																					
6	子育て支援									163,543,400											42,348,966	42,348,966
7	保健・福祉														328,414,000	328,414,000						
8	行政系																		28,056,000	111,973,333	111,973,333	
9	供給処理								82,280,520													
10	医療				126,265,000		245,892,500	245,892,500									63,805,000	63,805,000		48,221,250	48,221,250	
11	その他	48,832,240	42,046,600		130,534,440		88,897,770										199,519,340	118,501,000	86,877,450	117,523,070	68,850,240	
計 (a)		48,832,240	233,654,600	987,080,000	256,799,440	200,520,000	363,226,440	341,267,500	284,454,520	426,831,260	394,111,250	402,386,250	811,725,000	811,725,000	447,381,500	447,381,500	451,110,573	466,823,483	454,012,783	463,212,869	433,637,288	

No.	改修分類	令和2(2020)年	令和3(2021)年	令和4(2022)年	令和5(2023)年	令和6(2024)年	令和7(2025)年	令和8(2026)年	令和9(2027)年	令和10(2028)年	令和11(2029)年	令和12(2030)年	令和13(2031)年	令和14(2032)年	令和15(2033)年	令和16(2034)年	令和17(2035)年	令和18(2036)年	令和19(2037)年	令和20(2038)年	令和21(2039)年
1	改修		190,530,000	987,080,000	126,265,000	200,520,000	245,892,500	341,267,500	185,250,000	330,130,900	394,111,250	402,386,250	811,725,000	811,725,000	447,381,500	447,381,500	256,982,900	353,714,150	212,550,000	191,367,500	75,548,750
2	解体	48,832,240	43,124,600		130,534,440		117,333,940		99,204,520	96,700,360							81,018,340		100,297,450	117,523,070	68,850,240
3	建替え																113,109,333	113,109,333	141,165,333	154,322,299	289,238,298
計 (b)		48,832,240	233,654,600	987,080,000	256,799,440	200,520,000	363,226,440	341,267,500	284,454,520	426,831,260	394,111,250	402,386,250	811,725,000	811,725,000	447,381,500	447,381,500	451,110,573	466,823,483	454,012,783	463,212,869	433,637,288

第1次個別計画  
令和2(2020)～11(2019)年度  
10年間の計 年平均  
3,536,777,250円 353,677,725円

第2～4次個別計画  
令和12(2030)～41(2059)年度  
30年間の計 年平均  
21,636,968,684円 721,232,289円

No.	施設分類	令和22(2040)年	令和23(2041)年	令和24(2042)年	令和25(2043)年	令和26(2044)年	令和27(2045)年	令和28(2046)年	令和29(2047)年	令和30(2048)年	令和31(2049)年	令和32(2050)年	令和33(2051)年	令和34(2052)年	令和35(2053)年	令和36(2054)年	令和37(2055)年	令和38(2056)年	令和39(2057)年	令和40(2058)年	令和41(2059)年	R4(2020)～R39(2059)	
																						40年間の計	年平均
1	市民文化系	134,915,999	134,915,999					205,701,333	205,701,333	338,089,333	132,388,000	220,118,666	87,730,666	87,730,666	98,800,000	326,967,999	326,967,999	228,167,999	363,638,666	375,361,332	375,361,332	8,447,657,560	211,191,439
2	社会教育系							110,867,998	110,867,998	110,867,998								70,080,000	70,080,000	70,080,000		919,405,294	22,985,132
3	レク・観光															128,580,000	128,580,000	128,580,000				788,473,290	19,711,832
4	産業系								3,990,000	3,990,000												166,721,500	4,168,038
5	学校教育系																				18,087,520	18,087,520	452,188
6	子育て支援	57,621,366						12,441,100	13,063,750									12,600,000				343,967,548	8,599,189
7	保健・福祉											36,747,920	60,580,800	60,580,800	60,580,800				269,163,600	269,163,600	269,163,600	1,682,809,120	42,070,228
8	行政系	177,136,713	83,527,500			914,355,000	914,355,000	318,350,000	318,350,000	81,669,333	191,591,833	191,591,833	521,117,331	521,117,331	521,117,331			11,517,352			52,725,333	5,070,524,556	126,763,114
9	供給処理										215,321,040											297,601,560	7,440,039
10	医療			2,086,408,750	2,086,408,750					122,807,999	122,807,999	122,807,999			262,285,333	262,285,333	262,285,333					6,170,199,996	154,255,000
11	その他	73,249,610	193,978,400							18,141,950		81,345,880										1,268,297,990	31,707,450
計 (a)		442,923,688	412,421,899	2,086,408,750	2,086,408,750	914,355,000	914,355,000	647,360,431	651,973,081	675,566,613	662,108,872	652,612,298	669,428,797	669,428,797	680,498,131	717,833,332	717,833,332	713,230,684	702,882,266	714,604,932	715,337,785	25,173,745,934	629,343,648

No.	改修分類	令和22(2040)年	令和23(2041)年	令和24(2042)年	令和25(2043)年	令和26(2044)年	令和27(2045)年	令和28(2046)年	令和29(2047)年	令和30(2048)年	令和31(2049)年	令和32(2050)年	令和33(2051)年	令和34(2052)年	令和35(2053)年	令和36(2054)年	令和37(2055)年	令和38(2056)年	令和39(2057)年	令和40(2058)年	令和41(2059)年	40年間の計	年平均
																						40年間の計	年平均
1	改修	83,527,500	83,527,500	2,086,408,750	2,086,408,750	914,355,000	914,355,000	318,350,000	322,340,000	3,990,000	109,922,500	109,922,500										14,044,917,200	351,122,930
2	解体	98,213,890	193,978,400					12,441,100	13,063,750	18,141,950	215,321,040	118,093,800						24,117,352			18,087,520	1,614,878,002	40,371,950
3	建替え	261,182,298	134,915,999					316,569,331	316,569,331	653,434,663	336,865,332	424,595,998	669,428,797	669,428,797	680,498,131	717,833,332	717,833,332	689,113,332	702,882,266	714,604,932	697,250,265	9,513,950,732	237,848,768
計 (b)		442,923,688	412,421,899	2,086,408,750	2,086,408,750	914,355,000	914,355,000	647,360,431	651,973,081	675,566,613	662,108,872	652,612,298	669,428,797	669,428,797	680,498,131	717,833,332	717,833,332	713,230,684	702,882,266	714,604,932	715,337,785	25,173,745,934	629,343,648

\*1 令和42(2060)年から武蔵保健福祉センター、くにさき総合文化センター、葬斎場など改修等の時期を迎えるため、一部施設について前倒して平準化している。よって、平準化前の更新費用総額とは異なる。

# 国東市公共施設個別計画

令和2年3月

国東市 財政課

〒873-0503 国東市国東町鶴川 149 番地

TEL : 0978-72-5165 FAX : 0978-72-1822